

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-II-1)-2	3	1112	地中レーダ差分探査法による堤防内部の地下水面挙動探査	東京大学大学院	教授	六川 修一	東京都	電磁波動現象を用いた地下探査機器を高精度走査し、時間変動受信記録を解析することにより、高精度で堤防内部の地下水面の挙動を計測する手法の開発
15-1-①-3	1	1211	日・韓比較による東アジア型環境農業モデルの構築に関する研究	東北大学大学院農学研究科	教授	工藤 昭彦	宮城県	日本と韓国において、水資源保全と深い関わりを持ちながら環境農業の実践に取り組んできた地域の事例を調査研究し、東アジア型環境農業モデルを構築する。
15-1-①-7	1	1211	酸素・水素同位体を用いた降水時水質形成機構の研究	日本原子力研究所	研究員	松永 武	茨城県	久慈川流域において、降水・河川水の酸素・水素同位体組成の時系列変化を観測し、汚染物質の流出上重要な表面流出を解析する。
15-1-①-8	1	1211	植生の成長に伴う水と土砂の流出の変化に関する研究	群馬大学工学部	教授	小葉竹 重機	群馬県	足尾上流域で渡良瀬川工事事務所と共同で行っている水文観測結果を解析して、植生の成長に伴う洪水流出、低水流出および流出の変化を検討する
15-1-①-9	1	1211	河川水中の内分泌攪乱物質の簡易分析を普及させるための新材料の開発	千葉大学工学部	助教授	斎藤 恭一	千葉県	河川水中に極低濃度で溶けているエストロゲンの簡易な前濃縮を実現できる材料を開発する。エストロゲンを特異的に捕捉する抗体を多孔性中空糸膜に固定した材料である。
15-1-①-10	1	1211	表層堆積物の分析による広域流砂系土砂移動実態の解明	東京大学大学院工学系研究科	教授	佐藤 慎司	東京都	広域で採取した表層堆積物の物理的・科学的特性を分析することにより、山地から河口・海岸にいたるまでの流砂系の土砂移動実態を把握し、長期的な土砂動態の変遷を定量的に解明する。
15-1-①-11	1	1211	森林伐採にともなう渓流水水質の変化と酸性降雨の効果	東京都立大学理学研究科	助手	落合 正宏	東京都	滋賀県、安曇川上流の山林において樹木を伐採した後の森林表土の回復状況を渓流水水質より把握し、酸性降雨がおよぼす回復への影響を検討する。
15-1-①-13	1	1211	河床付着層細菌群集全体の活性と細胞活性に基づく自浄作用の評価	東京農工大学農学部	教授	森川 和子	東京都	河床付着層の細菌群集全体の活性を、蛍光物質MUFをつけた基質分解酵素活性として測定し、構成細菌細胞の活性をINT活性で評価して自浄作用を解析する。
15-1-①-14	1	1211	河道環境についての簡潔で永続的な調査・評価手法に関する研究	山梨大学大学院	教授	砂田 憲吾	山梨県	河道の物理的生態学的な基本環境の実態とその変化を永続的に評価し、将来を予測し得るより効果的な調査方法について検討を行う。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-①-16	1	1211	河川感潮域における必須微量元素の存在形態と生態系への影響について	金沢大学工学部	助教授	長谷川 浩	石川県	河川感潮域における微量元素の分布及び循環過程を化学形態別に調査し、微量元素の供給の観点から、河口生態系の保全と育成について考察する。
15-1-①-19	1	1211	河川流域への負荷物質投入量の把握と流出負荷量への影響に関する研究	京都大学大学院工学研究科	助手	永禮 英明	滋賀県	物質収支という観点から、河川流域からの汚濁負荷流出量について考察を行う。すなわち、河川流域へ投入される汚濁負荷物質量を把握し、流出負荷量との関係性を評価する。
15-1-①-25	1	1211	感潮域における高濁度水塊の発生機構と凝集した懸濁物質が堆積環境に及ぼす影響に関する研究	愛媛大学工学部	助教授	伊福 誠	愛媛県	現地河川の感潮域における高濁度水塊の発生機構と凝集した懸濁物質が河床における堆積環境や水環境に及ぼす影響について現地観測と3次元数値モデルによる数値解析の両面から明らかにする。
15-1-⑩-1	2	1211	日本産淡水無脊椎動物に関する分類学上重要な標本の適切な管理の推進	弘前大学教育学部	教授	大高 明史	青森県	日本産淡水無脊椎動物に関する、タイプ標本をはじめとした分類学上重要な標本について、所在や保管状況を把握するとともに、適切な維持管理を推進する。
15-1-③-1	1	1211	森林流域の水源涵養・保水機能と水質浄化機能の定量的評価に関する研究	前橋工科大学工学部	教授	土屋 十囀	群馬県	森林流域の河川水量、地下水、雨水の水文観測、水質調査を行い水源涵養・保水機能および水質浄化機能に関する定量的な評価を行う。
15-1-③-4	1	1211	難分解性含塩素有機リン酸トリエステル類の微生物分解	長岡技術科学大学工学部	助教授	解良 芳夫	新潟県	野外試料のスクリーニングで得られた微生物混合培養系を用いて、塩素を含む難分解性有機リン酸トリエステル類の微生物分解を世界で初めて立証する
15-1-③-5	1	1211	中小河川流域における道路面排水の土壌浄化に関する研究	立命館大学理工学部	教授	山田 淳	滋賀県	面源汚染である道路面から降雨時に流出する汚濁物が中小河川の汚濁を招いている。土壌浄化による汚濁削減の実証実験をおこなって中小河川の水質改善効果を予測する。
15-1-③-6	1	1211	樹種の転換が森林の水源涵養機能に与える影響に関する調査研究	徳島大学工学部	教授	端野 道夫	徳島県	これまで開発を進めてきた森林水循環モデルおよび物質流失タンクモデルを用いて、常緑針葉樹林を落葉広葉樹林に転換した場合の水源涵養機能を定量的に評価する。
15-1-④-7	1	1211	北日本河川に遡上するサケの死骸が流域の生態系に及ぼす影響	北海道工業大学工学部	教授	柳井 清治	北海道	北日本河川に遡上するサケ類の死骸が、溪流魚類や水生昆虫、河畔林、土壌、哺乳類など流域の生態系に与える影響を安定同位体を指標にして解明する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-④-15	1	1211	衛星・地上リモートセンシングによる環境変化のモニタリング・予測手法の研究	応用地質(株)技術本部	主任	大野 博之	埼玉県	衛星データと実際の現地環境調査結果・地上リモートセンシング結果との整合性を比較検討し、広域的且つ面的な、過去に遡ることのできる経時的モニタリング手法の確立と、それに基づく予測手法の研究。
15-1-④-38	2	1211	生態系に配慮した流砂マネジメント手法の開発	徳島大学工学部	教授	岡部 健士	徳島県	治水安全度の確保と河道内生態システムの改善を評価軸に適切な流砂の量と粒度の時系列を決定し、河道横断構造物改修計画の作成方法を明らかにする。
15-1-①-1	1	1212	河口付近に設置された人工リーフの補砂効果に関する研究	八戸工業高等専門学校	助教授	南 将人	青森県	河口に設置された人工リーフ設置前後の深淺図を用いて河川の排出土砂がどの程度補砂されたか、また衛星画像を用いて河川水の拡散状況を解析する。
15-1-①-4	1	1212	分布型汎用高精度流出モデルの開発	東北大学大学院工学研究科	教授	真野 明	宮城県	地形・地覆・河道などの流域特性と観測雨量を全流域に細かく分布させ、蒸発散・浸透・涌出などの物理過程を組み込んだ、分布型汎用高精度流出モデルを開発する。
15-1-①-5	1	1212	頭首工の最良設置位置と形状の選定に関する研究	秋田県立大学短期大学部	講師	永吉 武志	秋田県	頭首工災害の発生メカニズムと災害防止対策について、現地調査や航空写真解析、水理実験等を通して検討し、頭首工の最適な設置位置と形状の選定方法を提案する。
15-1-①-20	1	1212	「緑のダム」の効果に関する水文学的モデルによる定量的研究	京都大学防災研究所	教授	寶 馨	京都府	俗に「緑のダム」と呼ばれる山地森林流域の保水・洪水調節機能の効果を筆者らが開発した水文学的モデルにより定量的に明らかにする。
15-1-①-23	1	1212	人工リーフの海岸浸食防止機能の評価	鳥取大学工学部	教授	木村 晃	鳥取県	人工リーフ上に発生する長周期重複波とこれがリーフ背後の海岸浸食に与える影響について検討する。
15-1-①-24	1	1212	香川用水による丸亀平野の水循環系への影響評価に関する研究	香川大学工学部	教授	吉野 文雄	香川県	香川用水の導入に伴い、讃岐平野の水循環系は大きな変化を受けている。讃岐平野への導水量は雨量相当で約400mmにも相当する。このために発生した循環系の変化を観測データを中心に水文学的に研究する。
15-1-①-26	1	1212	感潮河川の改修工事が地下水への塩水侵入に及ぼす影響に関する研究	高知大学農学部	教授	大年 邦雄	高知県	感潮河川の改修工事が地下水への塩水侵入に及ぼす影響を高知県春野町を対象とした現地調査と数値モデルにより評価し、その予測と対策の検討を行う。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-②-3	1	1212	自律型無人ヘリコプタを用いた河川監視システムの開発	京都大学大学院工学研究科	助手	中西 弘明	京都府	強風下であっても安全に自律飛行することが可能な自律型無人ヘリコプタを開発し、災害現場の状況を上空より把握できる河川監視システムの構築を行う。
15-1-②-1	1	1213	霞堤周辺部の土地利用変貌から見た流域対応による治水の評価	信州大学農学部	教授	星川 和俊	長野県	天竜川支流・三峰川の霞堤周辺部の土地利用変貌と霞堤の洪水防御機能を3次元地形モデルにより評価し、『流域対応による治水』を可能にする土地利用計画を探る。
15-1-②-2	1	1213	河道・遊水地・堤防・堤内地における水・土砂の挙動に着目した水災安全度に関する研究	名古屋大学大学院工学研究科	教授	辻本 哲郎	愛知県	洪水時に遊水区域へ又は破堤時に堤内地への水・土砂流入に着目し、河道・霞堤・洗堰・堤内地形の条件や防備林や都市施設による水位・氾濫挙動への影響を評価する
15-1-①-2	1	1214	北上川上流部における土地利用と洪水・濁水流量との関係	岩手大学農学部	教授	石井 正典	岩手県	北上川上流部には五つの多目的ダムがあるが、ダム開設以来、山林原野の一部を農地、宅地、工業団地、レジャー施設等の土地に転用してきた。この土地利用の転換によって土地固有の保水機能が変化し、その変化が、洪水・濁水流量に作用したと推察される。そこで、五つのダムについて土地利用・森林伐採が洪水・濁水流量に及ぼす影響の程度を重回帰分析法によって明らかにする。ここで得られた成果は北上川の河川管理の一助となるものと期待される。
15-1-①-18	1	1214	超高解像度衛星画像の流域管理への適用に関する研究	京都大学大学院工学研究科	教授	藤井 滋穂	滋賀県	近年、解像度が1mを下回る衛星画像が利用可能になった。このような画像の流域管理への適用方法について検討する。流域の状況監視、流出負荷量推定を適用の検討分野とする。
15-1-③-3	1	1214	工場排水再生利用の環境負荷低減効果の検討	(財)造水促進センター	水処理技	長澤 末男	東京都	水使用合理化の一環として工場で行われている排水の再生利用が、再生利用を行わない場合と比べて環境負荷の低減にどの程度貢献しているのかを検討し、再生利用が水環境の面からも有効であることを定量的に推定する。
15-1-4)-3	1	1214	既設ダム・発電所の老朽化に伴う河川再生の研究	流域の水循環型社会をすすめる会	会長	高橋 裕	東京都	戦前、戦後間もなく建設されたダムや発電所が旧くなり改築、廃止などが取り沙汰されている。全国的な問題となるのは時間の問題であり、適切な対処が望まれる。
15-1-④-21	2	1215	石垣島アンバル干潟における水理・土壌条件と甲殻類の分布の関係性について	東京工業大学大学院総合理工学研究科	産学連携	入江 光輝	神奈川県	赤土流出によるアンバル干潟への環境影響評価を目的として、干潟の水理・土壌条件の空間分布を観測し、各種甲殻類の優勢生息域との対応関係を調べる。
15-1-①-6	2	1215	湖沼・ダム湖での水質鉛直分布の連続観測と水管理への応用	筑波大学地球科学系	教授	福島 武彦	茨城県	湖沼等で様々な水質センサーを上下させ、水質鉛直分布を連続観測し、藻類の発生、貧酸素水塊の形成、底質からの溶出量等を捉え、新たな水管理方法を提案する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-①-15	1	1215	底生生物調査と水質調査結果を併用した河川環境評価の可能性	山梨大学工学部	助教授	風間 ふたば	山梨県	底生生物調査と水質調査の併用による新しい河川環境評価の可能性を探る。
15-1-①-17	1	1215	面源汚濁負荷削減のための滞留池の最適条件解明に関する研究	滋賀県琵琶湖研究所	専門研究	大久保 卓也	滋賀県	農地や市街地などの面源から降雨時に流出してくる汚濁物質の湖沼への負荷量を削減するため、どのような条件の滞留池を整備することが有効かを調査・検討する。
15-1-4)-4	2	1215	森林施業が河川水量・水質に及ぼす影響	京都大学農学部	助教授	徳地 直子	京都府	現在大きな社会問題となっている間伐等の施業の遅れが河川の水量・水質に与える影響を把握する。
15-1-⑩-2	2	1215	洪水時の河川流と河床・河道変動の種々の予測モデルの比較研究	京都大学工学研究科	教授	細田 尚	京都府	近年進歩の著しい河川流、砂堆や砂州などの河床変動、及び河岸侵食による河道変動に関する種々の予測法について、総合的かつ実用的な観点から比較し考察する。
15-1-③-2	1	1215	水の高度処理における反応生成物、反応制御に関する調査・研究	特定非営利活動法人日本オゾン協会	理事	中山 繁樹	東京都	適正で安全なオゾン利用、オゾン反応効率の向上、反応生成物の制御を目的として、オゾン反応モデルを確立し、施設設計及び運転管理に資することを目指す。
15-1-③-7	1	1215	非点源汚濁対策としての水生植物による水域浄化法の開発	長崎大学工学部	教授	野口 正人	長崎県	本明川と潮受堤防で締め切られた水域との河川環境を望ましい状態にするため、水生植物による人工湿地を活用した非点源汚濁負荷流出抑制の方法を開発する。
15-1-④-2	1	1215	絶滅危惧種ヒシモドキ群落の水位と発達過程	帯広畜産大学畜産学部	教授	丸山 純孝	北海道	絶滅危惧種ヒシモドキ群落の発達過程と水位の関係を検討する。
15-1-④-3	1	1215	サクラマス産卵環境に関する研究	北海道大学農学研究科	研究員	山本 俊昭	北海道	サクラマスにおける産卵床の分布と河川環境の関係を調べると共に、繁殖期の行動特性を把握し、産卵に適した河川環境を定量化する
15-1-④-4	1	1215	高頻度攪乱河川域におけるヤナギ類の定着と菌根の動態に関する研究	北海道大学大学院農学研究科	助教授	玉井 裕	北海道	高頻度攪乱河川流域におけるヤナギ類の定着状況と外生菌根およびアーバスキュラー菌根の着生状況を調査し、河川環境に適応した菌根タイプについて検討する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-④-5	1	1215	拓北川の富栄養化による植生の遷移とトンボ相の変化	北海道札幌拓北高等学校理科研究部	教諭	綿路 昌史	北海道	雨水調節池として富栄養化し、陸化していく拓北川の遷移の状況と、2年間(02、03年)に渡る大規模な浚渫工事が及ぼした影響とその回復状況をトンボの種類構成を通して考察する。
15-1-④-6	1	1215	環境に配慮した河畔林の管理に関する調査	独立行政法人北海道開発土木研究所	環境研究	中津川 誠	北海道	河畔林の適切な管理伐採を行うために、伐採による環境への影響や効果的な伐採手法について調査し、具体的な伐採方法を示す。
15-1-④-8	1	1215	鳥類を指標とした河川下流域草地の生態環境と管理手法	弘前大学農学生命科学部	助教授	東 信行	青森県	岩木川下流域に発達する葦原における鳥類(オオセッカなど)の繁殖場所と植生がもたらす空間構造との関連性を、人による植生管理(火入れ、刈り取り)および冠水頻度、地下水位、微地形などの環境要素から検討する。
15-1-④-9	1	1215	河畔林が底生生物の多様性に及ぼす影響と評価に関する研究	岩手大学工学部技術部	主任技術	相澤 治郎	岩手県	河畔林が底生生物の多様性にどの様に関わっているのかを摂食機から検討し、河畔林の有用性と改修工事における河畔林の効果的な配置により、豊かな水環境の創造に寄与する。
15-1-④-10	1	1215	水生昆虫の遺伝的多様性を指標とした河川環境評価手法の開発	北里大学水産学部	講師	朝日田 卓	岩手県	DNA分析手法を用いて水生昆虫の遺伝的多様性を明らかにし、人為的攪乱が多様性に与える影響の評価手法を開発する
15-1-④-11	1	1215	久慈川河川水に存在する植物プランクトン成長促進物質の特定	筑波大学・生物科学系	助教授	濱 健夫	茨城県	茨城県北部の久慈川河川水に存在する、植物プランクトンの成長を促進する物質について、その物質が含む微量無機元素も対象として、物質の特定を目指す。
15-1-④-12	1	1215	霞ヶ浦における沿岸帯、特に砂浜と浅瀬の生態学的機構に関する研究	社団法人霞ヶ浦市民協会	主任研究	沼澤 篤	茨城県	人工化著しい霞ヶ浦の自然再生方法の一つとして、本来の沿岸帯、特に砂浜や浅瀬の復元の可能性について、生態学、環境史、地形学、水質分析、経済分析などの方法論で調査研究する。
15-1-④-13	1	1215	河川水辺の国勢調査を用いた植生の変遷と洪水との関わりに関する研究	群馬大学工学部	助教授	清水 義彦	群馬県	利根川水系渡良瀬川を対象に、平成11年に実施された河川水辺の国勢調査(植物調査)結果をベースマップとして、洪水が植生の変遷に及ぼす影響を考察する。
15-1-④-14	1	1215	刈取りが抽水植物の持つ土壌嫌気化抑制機能に与える影響の評価	埼玉大学工学部	助手	湯谷 賢太郎	埼玉県	抽水植物の持つ土壌の嫌気化抑制機能を、植物体の現存量によって評価する。それにより、抽水植物の土壌嫌気化抑制機能の定量的な予測を可能とする。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-④-16	1	1215	河口・海岸域における生物生息場の機能と環境影響に関する調査研究	社団法人国際海洋科学技術協会	会長	寺本 俊彦	神奈川県	河口・海岸域の生物生息場の機能及びその地域が環境と生物へ及ぼす影響と改善手法について検討する
15-1-④-17	1	1215	希少貝類の自然繁殖条件を指標とした河川整備に関する調査研究	有限責任中間法人水生生物保全研究会	代表理事	小林 光	東京都	希少貝類、特にナカセコカワニナを対象として宇治川水系において、その生息状況、生息環境について現状を把握し、自然繁殖条件を踏まえた河川整備技術を提案する。
15-1-④-18	1	1215	多様な水生生物に配慮した簡易魚道に関する研究	日本大学理工学部	助教授	安田 陽一	東京都	魚道がない固定堰、または魚道が設置されていても迷入しやすい既存の固定堰において、短期的対策として、多様な水生生物が遡上時期に遡上できる簡易魚道を提案し、その適用性を探る。
15-1-④-19	1	1215	河川敷に生息するコガネムシ類の生態と河川環境に関する研究	多摩市立聖ヶ丘中学校	教諭	和田 薫	神奈川県	多摩川の河川敷に限り生息するコガネムシ類の生態(個体数変動・発生・食性・天敵)と河川環境との関わりを、個体標識調査を通して分析し、河川環境の多様性を明らかにする。
15-1-④-20	1	1215	河川源頭部における植生と河岸安定化に関する調査研究	財団法人日本緑化センター緑化技術部	次長	瀧 邦夫	東京都	植生と河岸安定化の関係、土砂流出防備機能のある木本群落の種類と構成を明らかにし、山地溪畔林等の復元を図る木本群落の構成と再生手法に関する指針をまとめる
15-1-④-22	1	1215	河川護岸工事が水生生物群集に与える影響	信州大学繊維学部	助教授	平林 公男	長野県	河川工事前後の生物の発生動態を指標として、工事の河川生態系への影響を数値化し評価する。得られた成果をもとに、生態系に配慮した河川工法について提言する。
15-1-④-23	1	1215	腐植物質による河川生態系における生元素の挙動制御と沿岸環境の影響評価	名古屋大学大学院生命農学研究科	助教授	渡辺 彰	愛知県	各種生元素の水環境における安定性を腐植物質との錯形成から解析し、腐植物質の供給源として各種陸域環境が河川、河口、海岸域生態系に及ぼす影響を評価する
15-1-④-24	1	1215	河畔林の伐採が昆虫類の多様度に与える影響の解明	京大大学生態学研究センター	教授	大串 隆之	滋賀県	滋賀県野洲川河川敷において、ヤナギ類を中心とする河畔林の伐採とその後の樹木の再生が、そこに生息する昆虫類の多様度に与える影響を解明する。
15-1-④-25	1	1215	溶存酸素環境の変化に対する魚類群集の応答とその波及効果	龍谷大学理工学部	助手	丸山 敦	滋賀県	琵琶湖浅縁部(礫帯・抽水植物帯)において、溶存酸素環境の変動に対する魚類群集の反応を把握し、魚類の現存量や魚類群集の種組成に与える波及効果を定量する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-④-27	1	1215	排砂時の魚類の挙動とその予測法	京都大学防災研究所	助教授	藤田 正治	京都府	排砂後の水質の変化による魚類の生死およびハビタット環境の変化による魚類の移動などの排砂後の魚類の挙動について水理学的、生態学的に明らかにする。
15-1-④-28	1	1215	外来哺乳類が河川生態系に与える影響に関する緊急調査と提言	北海道大学大学院文学研究科地域システム科学講座	准教授	立澤 史郎	北海道	河川生態系および河川構造への強く多面的な害性が懸念される外来種ヌートリアとアライグマの生息と被害の実態を、モデル地域である加古川水系と淀川水系で調査し、その成果から具体的個体群管理法を試行・提案する。
15-1-④-29	1	1215	草地性植物の逃避地として河川堤防緑地が果たす役割に関する基礎研究	大阪市立自然史博物館	主任学芸員	藤井 伸二	大阪府	大和川流域における畦畔植物群の分布を市民参加型調査を実施することにより、河川堤防が畦畔植物の逃避地として機能していることを明らかにする。
15-1-④-31	1	1215	河口干潟生態系の新たな底生生物調査手法に関する研究	総合科学株式会社	係長	上田 薫利	大阪府	低コストかつ科学的評価に耐えうる新たな干潟生態系の調査手法を提案することを目的に、調査地点の選定方法や適切な生物採取方法を検討する
15-1-④-32	1	1215	加古川水系における水生植物相の約15年間の変化一流域環境の影響評価	神戸大学理学部	教授	角野 康郎	兵庫県	加古川水系では、近年、水生植物群落の著しい衰退が見られる。本事業では、その実態を明らかにするとともに、流域環境を視野に入れてその原因を解明する。
15-1-④-33	1	1215	帰化率日本一の猪名川における外来種(植物)への対策に関する研究	姫路工業大学自然・環境科学研究所	教授	服部 保	兵庫県	国内の河川の中でもっとも帰化率(植物)の高い猪名川において、外来種(植物)の繁殖を防ぎ、在来種の多様性が回復する方法を検討する。
15-1-④-34	1	1215	河川環境と水生生物学習の指導資料に関する研究	姫路市立飾磨高等学校	教諭	稲田 和久	兵庫県	揖保川・千種川で、国土交通省の指標生物を中心に総合学習や環境教育に対応できるソフトウェアおよび指導資料を開発する
15-1-④-35	1	1215	河口域の稀少カニ類、シオマネキにとってのヨシ原の意義	奈良女子大学理学部	教授	和田 恵次	奈良県	河口域に発達するヨシ原の存在が、その周辺の泥干潟に生息する稀少カニ類、シオマネキの生存にどのような意味があるかを検討する。
15-1-④-36	1	1215	斐伊川水系の沿岸生態系を特徴づける生物群集の役割	島根大学汽水域研究センター	助教授	倉田 健悟	島根県	中海と宍道湖を含む斐伊川水系の陸域と水域の境界において、生物群集が物質移動に果たす役割を明らかにする。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-④-37	1	1215	メダカとカダヤシの種間関係に及ぼす低酸素濃度の影響に関する研究	山口県立厚狭高等学校	教諭	児玉 伊智郎	山口県	メダカとカダヤシの低酸素濃度に対する耐性を比較し、在来種のメダカの減少の一因とされるカダヤシとの種間関係に及ぼす酸素濃度の影響を明らかにする。
15-1-④-39	1	1215	安定同位体比を用いた人為的負荷が河川生態系に及ぼす影響評価	香川大学農学部	助教授	山田 佳裕	香川県	炭素・窒素安定同位体比を指標としてダムや土地利用が河川生態系に及ぼす影響を明らかにするとともに、河川生態系を対象とした安定同位体比評価法を提言する。
15-1-④-40	1	1215	河口域における河川植生の変化と河川植生の復元に関する調査研究	佐賀大学農学部	助教授	東江 栄	佐賀県	諫早湾の締め切りによって淡水化した本明川河口域の植生の現状を、植生分布、土壌環境、及び埋土種子等から解析し、今後の河川植生を復元させる最適な方策を探る。
15-1-④-41	1	1215	有明河口干潟の象徴種ムツゴロウの生息調査:生息域縮小と生息環境悪化の影響	長崎大学水産学部	特別研究	竹垣 毅	長崎県	有明海と八代海沿岸の河口干潟で、72年以来4度目のムツゴロウの生息調査を行い、生息域縮小および生息環境悪化と資源変動の関係を明らかにする。
15-1-①-21	2	1215	大都市河川における環境ホルモン動態—淀川・神崎川水系をモデルとして	大阪府立大学先端科学研究所	教授	八木 孝司	大阪府	大都市河川の上流から河口まで、工場地帯の排水口や下水処理場放流口の上流部で内分分泌攪乱性を測定し、内分分泌攪乱物質の動態を解明する。物質の同定も行う。
15-1-⑥-1	1	1216	北上川下流域における治水対策に伴う水利の開発と秩序形成	岩手大学農学部	教授	三輪 弌	岩手県	新北上川の開削は、仙北平野全域の水利開発を可能にした上、既開発地を巻き込んで水利秩序を激変させた。その実態を詳細に調査し、現状の問題点を明らかにする。
15-1-⑥-2	1	1216	中川、手賀・印旛沼、霞ヶ浦周辺の川船の調査	千葉県立関宿城博物館	学芸課長	瀬戸 久夫	千葉県	平成14年度、利根川・江戸川流域の調査を行った結果、中川、手賀・印旛沼、霞ヶ浦周辺にかなりの川船が所在していることが判明した。したがって、これらの周辺地域の実態を解明する。
15-1-⑥-3	1	1216	河川・沿岸域における静脈物流システムモデルの検討	社団法人海洋産業研究会	常務理事	中原 裕幸	東京都	全国の河川・沿岸域から静脈物流の活用が可能な地域を選定し、対象地域について対象廃棄物、運搬船等についてリサイクルの視点等も取り込んだモデルを検討する。
15-1-⑥-4	1	1216	幼児期における川の環境学習指導者の養成方法の研究	大妻女子大学家政学部	教授	岡島 成行	東京都	幼児教育に携る女子大生がどのような形で河川環境教育指導を学ぶべきか。主として関東地方の小河川で養成カリキュラムの開発を行う。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-⑥-5	1	1216	信濃川の沖積平野地下に埋没する遺跡群からみた平野の形成過程に関する研究	新潟県立歴史博物館	主任研究	田中 和徳	新潟県	信濃川下流域における古代遺跡の埋没状況や立地状況の調査により、越後平野の形成過程と古代における信濃川の河道を推定し、内水面交通に依存した古代越後の生活環境を復元する。
15-1-⑥-6	1	1216	富士山の沢と周辺河川の関係に関する研究	富士常葉大学環境防災学部	教授	竹林 征三	埼玉県	富士山は、八百八沢と云われる程の沢が多数存在している。この沢がどういう経路を辿って周辺河川に流れ込んでいるのかを検証するための基礎資料を文献等から作成する。
15-1-⑥-7	1	1216	四国吉野川下流域における河川と人の関わり方の変化に関する研究	京都大学大学院地球環境学堂	助手	村上 修一	京都府	四国吉野川下流域において、昭和期から現在までの河川空間の変化および住民の河川への関わり方の変化を明らかにし、河川と人の関係が変化した要因を解明する。
15-1-⑥-8	1	1216	測量技術を通してみる江戸時代の人々と水・河川との関わり方について	大阪大学大学院文学研究科	助手	鳴海 邦匡	大阪府	近世における地域住民に根ざした測量技術に着目し、土木技術の果たした治水・利水における地域づくりへの役割を研究する
15-1-⑥-9	1	1216	堆積空間としてみたため池の野外学習教材としての展開	広島大学大学院教育学研究科	助教授	山崎 博史	広島県	地域の代表的自然景観であるため池を一つの堆積空間と捉え、そこでの堆積作用を西条盆地の形成過程と関連づけて、大地の成り立ちの学習の中での活用をはかる。
15-1-⑥-10	1	1216	佐賀平野における河川伝統技術としての堤外遊水地の機能に関する研究	佐賀大学低平地研究センター	客員研究	岸原 信義	佐賀県	佐賀平野に残る河川伝統技術の1つは本川に現存する堤外遊水地群である。此等遊水地は他の河川では見られない「ダム型遊水地」で、現在も治水機能を発揮しており、その機能の定量的解明を行なう。
15-1-3)-1	1	1216	木造文化都市を守る環境防災水利整備のための河川事業推進手法に関する提案	京都大学大学院地球環境学堂	助教授	大窪 健之	京都府	地震等の災害時の断水を考慮し、地域風土に備わる河川水を、有事の防災水利として活用する「環境防災水利」整備の実現へ向けた、事業推進手法の研究と提案を行う
15-1-④-30	1	1217	陸生甲虫類を用いた河川敷の環境評価の確立および学校教育における教材利用に関する研究	大阪市立自然史博物館	学芸員	初宿 成彦	大阪府	大和川水系の河川敷において、市民ベースによる分布調査を行い、陸生甲虫類による河川環境指標の確立を目指す。また流域の学校への普及手法も検討する。
15-1-⑦-1	1	1217	地域住民による水辺の評価手法について	特定非営利活動法人NPOぐんま	主任研究	長谷川 香織	群馬県	地域住民による水辺の評価と、現地調査による客観的調査を総合指標化し、再度市民にフィードバックして市民意識との合致性を検証し、その有効性の評価を行う。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-1-⑦-3	1	1217	住民評価による都市中小河川の環境再生に関する研究	関西大学工学部	教授	和田 安彦	大阪府	河川環境の住民ニーズをコンジョイント分析を用いて明らかにし、都市河川の再生・整備方法を明らかにする。さらに整備後の事業評価をエコデザインにより評価する。
15-1-⑧-1	1	1218	農地公有化による都市近郊河川の管理に関する研究	東京大学大学院農学生命科学研究科	助教授	木南 章	東京都	河川流域農地を公有化によって保全し、都市近郊河川を管理する手法の有効性と問題点を、埼玉県さいたま市と新潟県新潟市の比較分析によって明らかにする。
15-1-①-12	1	1219	ミジンコの摂食阻害による河川水の毒性評価	工学院大学工学部	講師	釜谷 美則	東京都	オオミジンコがクロレラや酵母などの餌を食べる際の摂食速度を吸光光度法や蛍光分析法により求め、河川水を対象とした毒性評価に適用する。
15-1-⑤-1	1	1221	都市内大規模河川(ソウル市清溪川)の復活による暑熱現象改善効果の実証	東京都立大学大学院理学研究科	教授	三上 岳彦	東京都	ソウル市内の高架道路を数キロに渡って撤去し、従前の都市内河川(清溪川)を復活させる事業の前後にわたる暑熱環境のモニタリングを行う。
15-2-1	1	2001	美瑛川河川敷パークゴルフ場造成事業	西神楽さと川パークゴルフ場建設準備委員会	会長	那須 康二	北海道	現在進行中の地域住民による手作りのさと川パークゴルフ場の造成工事におけるコース案内板、ルール説明板の説に伴う製作費、設置費の助成を申請します。
15-2-2	1	2001	花輪川の環境整備	特定非営利活動法人八千代オイコス	代表	加藤 賢三	千葉県	花輪川をホテルもメダカも棲めるように環境整備を行う。
15-2-3	1	2001	環境整備対策	特定非営利活動法人印旛野菜いかだの会	理事長	平沢 信夫	千葉県	水質汚濁がワースト2位の印旛沼お酔い沼に流入する水路で、浮体として作成した簡易いかだの上で野菜などの栽培をし水質浄化状況の調査する実験事業を行う
15-2-4	1	2001	古城地区せせらぎ造成事業	西枇杷島町古城地域コミュニティ推進協議会	会長	加藤 正史	愛知県	小学校の敷地内に庄内川と新川を模したせせらぎを造ることにより当地域の現況を知ることとともに河川に生息する生物の観察等を行う
15-2-5	1	2001	ネイチャーセンターを子どもの総合的環境教育施設とするための環境整備	特定非営利活動法人サンクチュアリエヌピーオー	理事長	馬塚 丈司	静岡県	当法人のネイチャーセンターの二階を現在の面積の1.5倍に広げる整備を行う。今まで受け入れが不十分だった多人数の子ども達や、雨天への対応も可能となり河川・海岸を対象とした総合学習等環境教育の受け入れが実現する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-2-6	1	2001	黒津川における、微生物による、ヘドロ除去と環境浄化活動	生ごみリサイクル市民ネットワーク	会長	田中 敏幸	福井県	有用微生物(EM)を河川に散布し、微生物の有機物を分解する力を利用して、河川に堆積したヘドロの除去をはかると同時に、河川の生態系の復活をはかる。
15-2-7	1	2001	環境整備対策	鳥取県八頭郡用瀬町	町長	池本 茂晴	鳥取県	東井谷川水辺の楽校の景観と環境を整備し、地域住民や子供たちに、河川を含めた自然に親しむ「学び・遊びの場」を提供する。
15-2-8	1	2001	縫ノ池の湧水を守り地域の活性化を図る保存会の活動	縫ノ池湧水会	会長	石橋 弘明	佐賀県	40年ぶりに復活した湧き水を守るため池内の環境整備と地元住民の憩いの場や交流の場づくり
15-2-9	1	2001	水辺と用水路安全対策と広報ポスター	自然と暮らしを考える研究会	世話人代	石盛 信行	佐賀県	「ふるさと水車文化村」推進事業のための町切堰から6連水車群をフィールドにした自然体験、環境学習の安全対策と広報(ポスター)
15-2-10	1	2001	緑の復元を図る緑の里親	ふるさとの木による森づくりとネットワーク島原	代表	杉本 伸一	長崎県	火砕流や土石流で被災した中尾川とその周辺において、被災して倒壊した樹木の種を拾い苗を育て植樹するとともに、親子による河川の環境調査や観察会を行う。
15-2-11	1	2001	発酵床を活用した養豚のあり方(土着菌)	有限会社えこふあーむ	代表取締役	中村 義幸	鹿児島県	土着菌を活用した家畜ふん尿処理を自己完結する研究
15-3-1)-1	1	3111	(仮)石狩ファイル作成とその拡張のためのシステム構築(2ヶ年事業)	石狩市教育委員会	教育長	四宮 克	北海道	石狩川下流域の自然、歴史、文化などを解説した「(仮)石狩ファイル」を作成。市民も参加したページの追加、更新によってファイルの充実を図る。
15-3-1)-2	1	3111	入畑ダム周辺の風土資産の「いろは歌留多」及び風土資産地図の作成	北上市立鬼の館	館長	力丸 光雄	岩手県	入畑ダム周辺の代表的風土資産にまつわる「いろは歌留多」の文案にもとづいて、歌留多と風土資産地図を作成し、ダムを中心とする地域の活性化のための教育・啓蒙活動を行う。
15-3-1)-3	1	3111	最上川水系の水質調査と河川環境改善に向けた解説要約版の作成	県民ネット最上川	科学部顧問	佐藤 五郎	山形県	最上川水系における本支流の詳細な水質調査を実施する。その科学的結果を豊富な写真と分かりやすい解説からなる要約版を作成し、河川環境改善に寄与する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-1)-4	1	3111	小貝川「谷原領」物語(読本)編纂	鬼怒川・小貝川流域を語る会	会長	永瀬 純一	茨城県	小貝川の下流域「谷原領」の灌漑用水を所管する三大堰の福岡・岡堰等の変遷と土地改良区の役割を総合学習にも役立つ読本に編纂し流域の啓発に資する
15-3-1)-5	1	3111	環境教育の軸としての河川環境に関する調査研究	社団法人産業と環境の会	会長	濃野 滋	東京都	河川環境を環境教育の軸として有効に活用するための調査を実施すると共に、副読本(パンフレット)を作成し、普及・啓発を行う。
15-3-1)-6	1	3111	霞ヶ浦の植生に関する副読本の編集・制作	NPO法人自然環境復元協会	代表	杉山 恵一	東京都	30年以上にわたって調査し蓄積した霞ヶ浦の植生について、航空写真や植生図を配し時系列にその変遷をまとめた、実践的副読本を制作し、霞ヶ浦の自然再生に供する。
15-3-1)-7	1	3111	『梓川の河川史』の刊行	松本市教育委員会	教育長	加藤 忠義	長野県	安曇村を貫流する梓川がかたちづくった地形のなりたち、および梓川で歴史時代に生じた大規模な災害について、これまでの研究成果や史料を安曇村民にひろく紹介するため、2種類の冊子を編集・刊行する。
15-3-1)-9	1	3111	副読本・教材資料集「淀川」(小学校3年生以上)の作成・発行	大阪・淀川教材研究会大阪府	代表	土井 三郎	大阪府	三川合流地点から河口迄の淀川本川をとりあげて小学校3年生以上の総合的な学習や社会科学学習での「淀川学習」で活用するため副読本を作成・発行する。
15-3-1)-10	1	3111	環境学習教材「この水どこから来て、どこへ行くの？」近畿版の作成	有限会社ひょうご環境科学研究所	取締役	信川 貴子	兵庫県	上下水道の水源、排出先及び水質が調べられる地図データベースを構築し、身近な河川が水資源として果たす役割と水環境保全をインターネット情報により広報する。
15-3-1)-12	1	3111	重信川いきいきネットワーク事業	重信川の自然をはぐくむ研究会	助教授	横田 公忠	愛媛県	重信川の自然環境整備に向けて、官民学が一体で、小中学生向けに総合的学習の時間を利用しての環境学習、河川整備に向けた住民の意識調査、住民の啓蒙のための重信川の副読本の作成を行う。
15-3-1)-13	1	3111	メダカの泳ぐふるさと原風景と民話・伝承を伝えるガイドブックの作成	日本めだかトラスト協会	会長	岩松 鷹司	高知県	「よみがえれメダカ、ふるさとの水辺」をテーマに全国の失われつつあるメダカの生息するふるさとの水辺とそこにまつわる民話、伝承をとりまとめ保護運動につながるガイドブックを作成する。
15-3-2)-1	1	3111	ラムサール条約釧路会議開催10周年記念釧路川河川環境保全及び賢明な利用普及啓発	釧路国際ウェットランドセンター(KIWC)	理事長	伊東 良孝	北海道	地域住民等を対象に釧路川の価値について理解を深め、当該河川の河川環境保全及び賢明な利用について理念の普及啓発を推進する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-2	1	3111	第2回北海道水辺の楽校サミットの開催	三笠の湖・川・緑を愛する会	会長	高篠 和憲	北海道	「北海道水辺の楽校サミット」を開催する。2年前の成果を継続するよう、今回も各地の取組みを情報交換し、また幾春別川での親水体験してもらうイベントである。
15-3-2)-3	1	3111	アウトドア体験「川から見る街」の実施	フリースクール札幌自由が丘学園	代表	亀貝 一義	北海道	小中学生を中心としたフリースクールの、環境教育プログラムの一つ。身近な自然である川とカヌーを介して触れ合い、川から見た街や、その意義を学ぶ。
15-3-2)-4	1	3111	「カヌー」による自然体験・生活体験プログラム	北海道カナディアンカヌー・ジュニアクラブ	代表	酒向 勤	北海道	河川・湖沼等をフィールドに、カヌーを通じて地域の自然・歴史・生活にかかわる環境教育活動を展開する。
15-3-2)-5	1	3111	「子どもの水辺北海道地域拠点センター」としての役割を果たす社会実験	特定非営利活動法人帯広NPO28サロン	理事長	千葉 シゲル	北海道	拠点運営協議会の設置による情報収集・提供の事業の企画・運営を行いリーダーの養成と派遣。資機材の保管・貸出を行い学習活動を支援する広域的な拠点としての役割を果たす社会実験を行う。
15-3-2)-6	1	3111	自然体験活動「岩木川チャレンジ村」夏休み特別企画	アップルウェブ(株)	代表取締役	清藤 哲夫	青森県	津軽の母なる川「岩木川」流域全体をフィールドに、小学生の子供たちが川や水に関する学習や自然体験活動を行う年間プログラム内で夏休み特別企画を開催する。
15-3-2)-7	1	3111	リバーズスクール広瀬川で初川あそび	仙台市カヌー協会	会長	相沢 芳則	宮城県	水難事故防止のための安全訓練を行ないながら、川遊びを行なうもので、会場を上流河川とし、泳いだり環境観察をしながら環境保全の必要性について参加者に訴求するものです。
15-3-2)-8	1	3111	「サケののぼる川、白鳥のおりる川、感性を育む川」をめざした鳴瀬川での河川愛護活動の促進	松山町立下伊場野小学校	学校長	小野 賢一	宮城県	地域民と共に「水辺の楽校」(鳴瀬川河川敷公園)を中心としたボランティア活動を推し進めることによって、河川愛護の意識を高め、地域民の感性を育む。
15-3-2)-9	1	3111	「急流救助専門員」講習会参加	リバーズネット阿武隈	代表	箕笹 文夫	宮城県	河川において、青少年に自然体験活動と環境学習を行うにあたり、会員インストラクターのレスキュー技術の習得を目的とする専門的な講習会に参加。
15-3-2)-10	1	3111	広瀬川の清掃活動を通しての市民ネットワークづくりと地域リーダーの養成	特定非営利活動法人水環境ネット東北	代表理事	新川 達郎	宮城県	広瀬川の上流から下流までの清掃活動を実施し、流域の市民を繋ぐネットワークづくりに取り組む。また、地域リーダーの養成も併せて行なう。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-12	1	3111	西滝沢地区子ども水辺環境学習事業	西滝沢地区子ども水辺協議会	委員長	佐藤 角造	秋田県	子吉川の中流に位置する西滝沢小学校付近の、恵まれた自然環境を活用した自然環境学習等を行い、水辺に「にぎわい」を造り出しまちおこしの拠点づくりを図る。
15-3-2)-13	1	3111	寒河江川上流における水環境の啓発活動	西川町立大井沢自然博物館	館長	佐藤 敬	山形県	寒河江川の生き物を通して河川の水環境学習と美しい川の維持を目的に、川に集積する漂流物のリサイクルや廃棄防止等の普及啓発活動を行う。
15-3-2)-14	1	3111	水辺の“楽校”inしらたか	白鷹ふる里体験塾	塾長	奥山 龍雄	山形県	水辺の環境をテーマに、年3回環境学習講座を親子を対象に実施し、年間を通じて継続的に観察・調査を行い報告書を作成し、教育機関に配布する
15-3-2)-15	1	3111	小貝川Eキャラバン隊	NPO小貝川プロジェクト21	代表	井草 雄太郎	茨城県	Eポートを使った小貝川流域の子どもたちの交流と、自然体験常設事業「ふじしろ三次元プロジェクト」を小貝川流域の市民、自治体関係者、教育関係者のより一層の理解を得るための広報キャラバンを行なう。また、県南防災センターと小貝川のフィールドを使い、子ども水辺安全講座を実施する。
15-3-2)-16	1	3111	那珂川流域における水辺体験講座「那珂川楽校」の実施	那珂川流域連携協議会	会長	渡邊 良治	栃木県	栃木県から茨城県にまたがる那珂川をフィールドに、子どもの川体験学習及び地域の指導者・教育者の安全講習会として「那珂川楽校」を開催する。
15-3-2)-17	1	3111	流域内学校間協同によるピオトープ作りを通じた河川環境教育の実践	栃木県立宇都宮工業高等学校	教諭	糸川 高德	栃木県	学校内に生徒自身によるピオトープを手作りによる体験活動として作り、生きた河川環境保全活動の実践と交流活動による啓発活動の展開
15-3-2)-18	1	3111	荒川中流域河跡湖自然再生地の保全・自然観察事業	特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク	代表理事	恵 小百合	埼玉県	荒川中流域の河跡湖をフィールドに、自然再生するに際し、植物、鳥、チョウ、トンボなどの自然を調査しながら、フィールドのマップ化、保全活動を通じ保全事業のあり方などをまとめてゆく。
15-3-2)-19	1	3111	4つの川の一斉清掃キャンペーンと川自慢マップ作成、川自慢看板設置	特定非営利活動法人越谷エヌピーオーセンター	代表理事	村田 恵子	埼玉県	元荒川、綾瀬川、中川、新方川の同日清掃を4市民団体が実施し、それぞれの川の自慢できる文化自然を探索し、市民に紹介する地図・看板を協力して作成設置する。
15-3-2)-20	1	3111	ふれあい利根川！～歴史と自然100kmの旅～	(財)千葉県社会教育施設管理財団「ふれあい利根川！～歴史と自然100kmの旅～実行委員会	理事長	中村 好成	千葉県	関宿から利根川河口までの122kmを県立博物館、少年の家等を利用して、親子で流域の自然にふれ、歴史遺産を巡り、川と人間の関わりを探る3泊4日の旅。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-21	1	3111	「川の日」記念事業と江戸川愛護劇「カッパの恩返し」の学校普及	千葉県立関宿城博物館	館長	高木 博彦	千葉県	「川の日」にちなみ近代産業遺産である関宿水閘門の見学会と周辺の清掃作業及び、江戸川を舞台とした劇「カッパの恩返し」を流域小学校において上演する。
15-3-2)-22	1	3111	花見川自然体験教室	千葉河川環境教育研究会	代表	小川 かほる	千葉県	都市地域で残されている自然である川を子どもたちに実体験させ、自然とのかかわりの楽しさを実感してもらう機会を提供するとともに今後も発展させる仕組みを学校と地域が連携して構築する。
15-3-2)-25	1	3111	「川の指導者育成講座」とトレーナー養成講座の開催	川に学ぶ体験活動協議会	代表理事	大野 重男	東京都	川に学ぶ社会の創造に向け、子どもを楽しく且安全に水辺へ誘える人材を育てる為に、全国各地で「川の指導者育成講座」の開催と、トレーナー養成講座を開催する。
15-3-2)-26	1	3111	「集まれ！水夢きっず」コンテスト開催	子どもの水辺連絡準備会	代表	見附 敬三	東京都	全国的に知られていない草の根的な水辺の体験活動を拾い上げ、水環境教育の普及に寄与する一般公募型のコンテストを開催し、河川への国民的理解を深める。
15-3-2)-27	1	3111	「ウォーターキッズ」	ウォーターキッズ協会	代表	岡島 成行	東京都	自然から遠ざかってしまった子どもたちを水辺に呼び戻し、水辺の楽しさを体験しながら、水辺の環境や自分たちの生活と水とのかかわりそして自分たちが暮らす地域のことを自ら考え行動できる子どもたちを育てる
15-3-2)-28	1	3111	水環境学習教材の開発と指導者育成講座の開催	水環境教育研究会	代表	磯村 辰彦	神奈川県	小中学生等が自ら行う水や川に関する活動を発展させる気付き学習に資する体験型水環境学習教材を専門家が開発し、学校教員等を対象に指導者育成講座を開催する。
15-3-2)-29	1	3111	子どもの水辺における活動プログラム開発及び連続講座の開催	かわさき水辺の楽校とどろき校	代表幹事	鈴木 眞智子	神奈川県	等々力緑地先多摩川及び源流域から河口までをフィールドに五感をいかしての自然体感・環境学習“多摩川と友達になろう”連続講座を開催する。
15-3-2)-30	1	3111	一関川に学び関川で遊ぶー関川あめんぼ探検隊	関川水辺クラブ	理事長	小林 正夫	新潟県	関川流域をフィールドに、カヌー体験を通じて、環境学習等を行う関川あめんぼ探検隊を開催し、合わせて、参加者の河川環境に対する心理プロセスを調査し、提言を行う。
15-3-2)-31	1	3111	『信濃川学校準備会』の協働による人づくり地域づくり実践事業	信濃川学校準備会	代表	永井 道雄	新潟県	長岡市を中心とする信濃川流域において、市民の自立した活動と産官学との協働により河川生態系の保全再生の自然体験と環境学習の活動の実践をととして地域文化を育む。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-32	1	3111	水辺の大楽校(体験学習等)	加治川ネット21	会長	若月 学	新潟県	水辺の生き物、植物の観察をとおして、水辺環境の大切さを親子に伝える。河川での水遊びを体験することにより、川とのつき合い方を学ぶ。体験・交流をとおして、ふるさとを愛する心を育てる。
15-3-2)-33	1	3111	関川水系をテーマとした総合的学習のための教師向け手引書「川から発想してみませんか」の発刊	上越教育大学学校教育総合研究センター「総合的学習のための基礎研究－関川水系と生活と」研究	学長	大澤 健郎	新潟県	小・中学校教師との連携による関川水系の総合的基礎調査を土台として、教師のための総合的な学習のための手引書を刊行する
15-3-2)-34	1	3111	「かわらんべ講座」の開設	財団法人飯田市天竜川環境整備公社	理事長	田中 秀典	長野県	一年間を通じて、ほぼ毎週土曜日に、天竜川流域の自然と環境、歴史と文化をテーマとした講座を開催する。
15-3-2)-36	1	3111	三峰川流域市民大学	三峰川みらい会議	代表	織井 秀夫	長野県	パートナーシップ型川づくりトップランナーとして三峰川流域の市民・団体企業・行政等に情報を発信し、調査・研究・人材育成・コーディネート活動を展開する。流域市民育成を目指す。
15-3-2)-37	1	3111	環境教育を含めた、堀川再生に向けての研究・実践活動	堀川とまちづくりを考える会	会長	浦野 三男	愛知県	名古屋の「母なる川」堀川の再生を、沿川の小学校と連携を図る活動とともに、新たに青年・中年層の市民に堀川に目を向けてもらうために「堀川大学」を開講する。
15-3-2)-38	1	3111	流域交流及び川活動活性化事業	しずおか流域ネットワーク	会長	原 隆一	静岡県	川自慢大賞や流域子どもフォーラムの開催により流域連携を図るとともに、指導者養成講座及びみずがき部楽部により指導者の育成、活動の場の提供に努める
15-3-2)-39	1	3111	地域に密着した日本型の河川学習の実践研究と普及啓発活動	里の楽校	校長	山田 辰美	静岡県	日本の風土を活かした河川学習とその指導者養成について実践研究し、開発・収集した活動を川に学ぶ事例集として各種団体や学校の総合学習に提供したい。
15-3-2)-40	1	3111	ガサガサ探検隊in天竜川野外活動ネットワークイベント	天竜川漁業協同組合	代表理事	近藤 光元	静岡県	魚の放流や産卵床造りの体験、季節に合わせた自然観察を年齢性別経験を問わず幅広い層から募り、多くの人たちに天竜川の素晴らしさを体験してもらう。
15-3-2)-41	1	3111	河川美化普及啓発活動・第34回「鴨川納涼」・第30回「鴨川茶店」河川美化実践活動鴨川合同クリーンハイク	鴨川を美しくする会	会長	畑 登司夫	京都府	○鴨川河川敷にて河川環境普及啓発活動を実施 第34回「鴨川納涼」・第30回「鴨川茶店」○鴨川合同クリーンハイク 地域住民、企業、団体で河川敷の一斉清掃活動です

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-42	1	3111	流域ネットワークと川の分枝づくり	近木川流域自然大学研究会	代表	橋本 夏次	大阪府	近木川流域自然大学の開校と流域ネットワークの構築子どもの参画による川の分枝づくり、姉妹都市との交流(写真展など)
15-3-2)-43	1	3111	流域住民参加による大和川水系水質調査	特定非営利活動法人大阪自然史センター	理事長	千地 万造	大阪府	大阪・奈良を流れる大和川およびその水系全域の水質調査を大和川水系周辺住民と共に行い、市民の河川環境に対する意識を高める。
15-3-2)-44	1	3111	高校生・高校理科教師による大阪府河川の水質指標生物調査	大阪府高等学校生物教育研究会	会長	牧野 修司	大阪府	高校生・高校理科教師が大阪府の河川の水質指標生物調査を行い、これによって身近な河川に親しみ、河川環境について考える時間を与え、考える力の育成をはかる。
15-3-2)-45	1	3111	日本ワースト3と言われる「明石・谷八木川」の生物および水質調査と環境教育・保全活動	明石市立大久保北中学校、科学クラブ	教諭	竹内 良範	兵庫県	中学校のクラブ活動を通して、明石・谷八木川の上流～下流域における生物調査・水質検査を実施していく。この河川調査から環境教育を広め、保全活動を展開する。
15-3-2)-46	1	3111	「ふるさとの川に親しみ、川を考える」活動	フレッシュ福岡の集い	会長	岩佐 信彦	兵庫県	川遊びや水生生物の生態観察等を通じて「ふるさとの川」に親しむとともに、河川工事で変わり果てた現在の川を昔の姿に蘇らせるための調査研究・啓発活動をする。
15-3-2)-47	1	3111	神戸川流域環境マップづくり	神戸川流域環境学習推進協議会(しまね体験活動支援センター)	会長	多久 博	島根県	環境学習の一環として子ども達が河川の上流から河口までの流域全体で一斉に川の水質やゴミなどの環境調査を実施し、流域全体の河川環境地図を作成することにより、河川環境保護活動のきっかけを作る。
15-3-2)-48	1	3111	八間川調査・展示の開催および教材作成	財団法人水島地域環境再生財団	理事長	森瀧 健一郎	岡山県	水島地域の中心部を流れる八間川の再生にむけて、市民参加の調査および、教材の作成をおこなう。また川への関心を高めるために、八間川をテーマとした企画展を開催する。
15-3-2)-49	1	3111	川に学ぶ体験活動指導者(インストラクター)中級1・2	エコロジー研究会ひろしま	事務局長	瀬川 千代子	広島県	川に学ぶ社会の創造に向けた体験活動の実践を図る為に、中級1・2によりインストラクターを育成する
15-3-2)-50	1	3111	江の川流域インストラクター養成講座「歴史・文化コース」	江の川文化圏会議	会長	吉岡 広小路	広島県	江の川流域の川の歴史・文化に関するインストラクターを養成のため40名募集し基礎講座を5日間開催する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-52	1	3111	新町川等の河川愛護と川を生かしたまちづくり活動	特定非営利活動法人新町川を守る会	理事長	中村 英雄	徳島県	新町川等の河川清掃活動を基本に、ラブリバーフェスティバル活動、リパークルーピング活動、リバーサイド修景活動等、川を生かしたまちづくり活動の継続実践。
15-3-2)-53	1	3111	「身近な水生生物から生活環境を見つめ直すこと～高校生の活動を市民生活につなげ、広げていく研究～」	福岡県立北九州高校魚部	学校長	安枝 晃	福岡県	高校の部活動である魚部は、北九州市の施設「水環境館」で常設展示を行い、また市と協力して市内の絶滅危惧種の保護活動も行う。一層充実した活動に展開していくために申請した次第である。
15-3-2)-54	1	3111	さが水みちマップづくり	水みちマップ実行委員会	実行委員	樋口 榮子	佐賀県	2千キロの水路が走る佐賀市だが、整備されているのは一部だけ。クリーク調査を行い結果をまとめ、水みちマップを作成して問題を共有し、水循環の再生をはかる。
15-3-2)-56	1	3111	水無川環境梅っ子調査活動隊	島原市立第五小学校	学校長	峯 彬	長崎県	火砕流や土石流で被災して12年が経過した水無川とその周辺において、児童が砂防・河川環境調査や親子による体験活動を実施する。
15-3-2)-57	1	3111	砂防防災学習・噴火災害調査語り部隊	深江町立大野木場小学校	学校長	吉田 恭子	長崎県	雲仙・普賢岳直下の水無川では、火砕流や土石流で被災した爪痕が今でも見受けられるこれらの災害調査を行う。現地にて砂防施設の役割を学習する。周辺の復興状況の調査を行う。その成果をまとめ情報を発信する。
15-3-2)-58	1	3111	白川における河川愛護・自然体験活動	本荘校区白川を愛する会熊本県	会長	猪本 恭次	熊本県	白川の市街地をフィールドに、美化活動や子供たちの川での自然体験と環境学習を実施する。
15-3-2)-59	1	3111	五ヶ瀬川であそぼや！流域ふれあいネットワーク事業	リバーフェスタのべおか実行委員会	代表	梶井 恵子	宮崎県	五ヶ瀬川流域をフィールドに段ボールカヌーづくり講習会を展開。流域市町村対抗カヌーレースを催す中で川とのふれあいを楽しみ、環境学習を重ね、ネットワークを深める。
15-3-5)-2	1	3111	ビデオ作品『河が教えてくれたもの』の制作及び配布・普及活動	株式会社桜映画社	代表取締役	村山 英世	東京都	長野県富士見高校の10年にわたる河川浄化活動を題材に、学校教育における「総合的な学習」に適したビデオ教材を制作し、広く配布・普及活動を行うことで、河川愛護・環境教育啓発に努める。
15-3-7)-1	1	3111	「水がきジャンボリー」inとかち(水辺ジュニアリーダー養成)	「水がきジャンボリーinとかち」実行委員会	実行委員	太田 昇	北海道	川遊び、環境教育などのジュニアリーダー育成(人材育成)と「水辺の楽校」の先進的な活動の実践と日常化を図る。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-7)-2	1	3111	「川の自然ふれあいの道」連携交流事業	特定非営利活動法人北上川中流域エコミュージアム推進会議	理事長	安部 皓三	岩手県	北上川中流域の「川の自然ふれあいの道」を軸とし自然・歴史・文化等の地域資源を掘り起こしながら、障害学習の場を構築し、流域交流ネットワークづくりをする。
15-3-7)-8	1	3111	川のインストラクター養成講座と川辺の交流拠点の自立・常設研修の開催	全国市町村川交流会	会長	森 真	東京都	RACプログラムに沿った川の、特に子供や障害者に対する、指導者の養成と、水辺の交流拠点の設置・自立運営・常設化の全国先進事例に学ぶ研究会の開催。
15-3-7)-10	1	3111	荒川Web探検隊プロジェクト	あらかわ学会	会長	宮村 忠	東京都	流域の人々が培ってきた荒川に関する治水利水環境や遊びを調査しHPで公開する。また、この成果を流域の学校が積極的に実体験として利用できる様にあらかわ学会が企画・支援する。
15-3-8)-9	1	3111	湿地性生態系の啓発パンフレットの作成	清瀬の自然を守る会	会長	栗山 究	東京都	調節池に回復した湿地性生態系を象徴する野鳥の観察成果をまとめ、ビオトープ保全への理解と協力を深める啓発運動の一環として、パンフレットを作成する。
15-3-2)-23	1	3111	身近な水環境の一斉調査法の確立と展開マニュアルづくりと全国ネットワーク化	みずとみどり研究会	代表	小倉 紀雄	東京都	身近な水環境の水質など実態を明らかにするため、調査マニュアルを作成し、全国ネットワーク化を図る。成果を河川環境の保全・管理のための資料として活用する。
15-3-2)-②-1	1	3121	辺別川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	旭川市立聖和小学校	学校長	栗谷川 武	北海道	川で遊び、学ぶ活動を通して地域住民といっしょになってふるさとの河川や自然を大切に守り育てていこうとする心情を育てる環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-2	1	3121	石狩川水質調査を通じた環境学習	北海道立上川高等学校	学校長	太田 眞	北海道	学校付近を流れる石狩川とその支流の水質調査を毎月行い、季節的变化を調べる。生徒各自が川についての観察事項を設定し、その結果の交流して川の理解を深める。
15-3-2)-②-3	1	3121	天塩川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	幌延町立幌延小学校	学校長	船木 克己	北海道	行政機関や地域との連携を図りながら、川での体験活動を行うことによって、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-4	1	3121	永山新川水質調査及び水生生物・飛来する野鳥の観察	旭川市立永山東小学校	学校長	堂坂 富美子	北海道	河川の水質を科学的に調べたり、水生生物や飛来する野鳥の観察を通して身近な環境に目を向け自然の大切さや環境保全について考えさせ実践への意識を育てる。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-5	1	3121	天塩川・三日月湖における川に親しみ、河川浄化を目指す活動	幌延町立幌延中学校	学校長	白鳥 良保	北海道	天塩川や三日月湖の生成や変遷、現状についての調査活動を行い、川に親しみ、浄化しようとする態度を養うと共に、地域との連携を深め、生きる力を育む。
15-3-2)-②-6	1	3121	問寒別川を調べ環境意識を高める活動	幌延町立問寒別小学校	学校長	尾崎 信幸	北海道	川で遊んだり川を調べたりして、問寒別の自然の豊かさを知る。この学びを基礎として、環境問題への関心を高め、河川を保護する活動に取り組む。
15-3-2)-②-7	1	3121	問寒別川に親しみ、私たちの暮らしを見つめ直し環境意識を高める活動	幌延町立問寒別中学校	学校長	尾崎 信幸	北海道	私たちの飲料水になっている川に親しむ。問寒別川に住む生き物や水質を調査し、環境意識を高める。
15-3-2)-②-8	1	3121	郷土の川美瑛川から学ぼう	旭川市立西神楽小学校	学校長	齊藤 清二	北海道	美瑛川で遊び親しむ活動や水質・生物等を調べる活動を通して川に対する理解を深めさらに川の環境を守るために、地域とともに取り組む
15-3-2)-②-9	1	3121	冒険活動(カヌー体験学習)水辺環境を体験学習	岩見沢市立メープル小学校	学校長	赤間 由美	北海道	自然に恵まれた環境を生かし、水辺環境を学習することのできるピオトープづくりを校地内に予定。川遊びをするため作製したカヌーの体験活動の一層の充実を図る。
15-3-2)-②-10	1	3121	ぼくたち川の探検隊～名寄川をフィールドとした調査活動～	名寄市立名寄西小学校	学校長	小林 悦夫	北海道	名寄の河川についていろいろな方向からアプローチし、自然環境と自分たちの生活の関わりについての意識を高め、環境への自分の関わり方を見直したり、自分の生活を豊かにすることをねらいとした総合的な学習の時間
15-3-2)-②-11	1	3121	薫別川探検	標津町立薫別小中学校	学校長	鈴木 猛	北海道	地域の住民とともに子供たちが、サケの棲む薫別川を中心に魚類、水生昆虫、水質及び周辺の河辺林の植生等を調査研究を行う。
15-3-2)-②-12	1	3121	後志利別川・美利河ダムにて川を知り川から学ぶ活動	今金町立美利河小学校	学校長	小島 秀之	北海道	子供たちが川を知り川から学び、新鮮な発見をするとともに、より川に親しみを感じ自然の仕組みと人の生活の関わりに関心を持つよう環境教育として取り組む。
15-3-2)-②-13	1	3121	オサラッペ川水質調査	北海道鷹栖町立北野小学校	学校長	山田 ふみ彦	北海道	河川の汚れを科学的に調べることにより、汚濁の状況をとらえ、その原因や環境保全について考えるとともに、どのような実践的な行動をとるべきか考えさせる。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-14	1	3121	忠類川と海の間係を学習する活動	標津町立川北中学校	学校長	高橋 将	北海道	川周辺の環境と川、海の水質の間係を調査するとともに、酪農業と水産業の問題について理解する。
15-3-2)-②-15	1	3121	又八沼に生息するシナイモツゴの観察・保護による環境教育	青森県立青森北高等学校	学校長	山本 美紗子	青森県	青森市の天然記念物に指定されているシナイモツゴや他の生物の観察を通して環境教育に取り組む
15-3-2)-②-16	1	3121	笹内川における川に親しみ自然(生態系)と人間が共に生きる環境を考える活動	岩崎村立岩崎小学校	学校長	齊藤 光正	青森県	笹内川を中心とした水の循環をもとにして、森(十二湖)・山(白神)と海の間係系を、体験を通して学び、人と自然の間係をめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-17	1	3121	ふるさと新井田川	八戸市立新井田小学校	学校長	今 勝康	青森県	新井田川に親しみ、川について調べる活動を通して、ふるさとに目を向け、河川を大切にしていこうという心を育て、実践していく。
15-3-2)-②-18	1	3121	横内川・合子沢川の間査活動を行い、川の間係変化の要因を追求する活動	青森市立横内中学校	学校長	今村 秀司	青森県	学区内を流れる川の水質や生態の間査と地域の人から昔の川の間係の間きとり間査を行い、川の間係の変化についてその要因を追求する環境教育を行う。
15-3-2)-②-19	1	3121	赤石川における諸活動をとおして、川に親しみ、河川浄化を目指す活動	鱒ヶ沢町立赤石小学校	学校長	七戸 完三郎	青森県	赤石川における稚魚放流や授精体験、遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む
15-3-2)-②-20	1	3121	中津川に親しみ、学び、考え、河川浄化を目指す環境教育	盛岡市立杜陵小学校	学校長	石田 紘子	岩手県	PTAや団体、行政機関の間係をいただきながら、川に親しみ学び考え、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-21	1	3121	北上川に親しみ、河川浄化を目指す教育活動	宮城県河北町立河北中学校	学校長	佐藤 清記	宮城県	北上川を軸とした体験活動を通して、川が地域に与える間係や地域学習を進める中で、河川浄化を含めた環境教育に取り組む
15-3-2)-②-22	1	3121	鳴瀬川に親しみ、郷土愛をはぐくみ、自然保全に取り組む活動	南郷町立練牛小学校	学校長	佐藤 俊晴	宮城県	水の流れ、砂、石、水草、土手の植物、そこに集まる鳥や昆虫等に触れて遊び、学ぶ。そして自分達の住む地域を愛し、自然を保全する活動に取り組む。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-23	1	3121	きじお川の環境を豊かにする活動ー(河川敷に)花を咲かせようー	丸森町立金山小学校	学校長	大野 博	宮城県	従来の川遊び、生態の観察などの活動に加え、児童の発想を生かしながら、河川敷に花を咲かせる活動をすることによって、自然に親しみ自然を愛する心情を育てる。
15-3-2)-②-24	1	3121	北上川と私たち	河北町立飯野川第一小学校	学校長	大槻 祥二	宮城県	北上川に親しむ体験活動をしたり、北上川と私たちの関わりについて考えるため自分の課題を設定し調べる活動
15-3-2)-②-25	1	3121	北上川における川に親しみ共に生きることを目指す活動	石巻市立中里小学校	学校長	鈴木 光則	宮城県	川で遊び、学ぶ。それをベースに川の中に自然の法則川と人間との共生を見いだす活動に取り組む。
15-3-2)-②-26	1	3121	「北上川博士になろう」川とくらしのかかわりを調べ自然環境を守ろう	東和町立米谷小学校	学校長	三浦 誠幸	宮城県	川遊び・観察などの体験や浄水施設の調べ学習を通して、川と私たちの生活のかかわりに気付かせ、自然環境を守ろうとする心を育む活動
15-3-2)-②-27	1	3121	阿武隈川源流探検ー荒浜をさぐるー	宮城県亶理郡亶理町立荒浜小学校	学校長	千葉 宗久	宮城県	阿武隈川上流・源流を観察・トレッキング。その中で気付きを自分達の住んでいる阿武隈川河口の自然・文化と比較させ、環境問題や食文化等への提言を行う。
15-3-2)-②-28	1	3121	名取川・茨川探検活動(総合的な学習)	仙台市立東長町小学校	学校長	菅野 善隆	宮城県	総合的な学習において、名取川・茨川を地域素材として教材化し、恵まれた自然や環境にかかわる課題を解決するために、河川を題材とした活動を行う。
15-3-2)-②-29	1	3121	ぼくら、もつご探検隊	鹿島台町立鹿島台小学校	学校長	伊藤 克秀	宮城県	絶滅危惧種である「シナイモツゴ」(その名は発見地鹿島台町品井沼に由来している)の学習を通して地域を知り、自分たちを取り巻く自然環境について考える。
15-3-2)-②-30	1	3121	旧北上川における川に親しみ、川を大切にし、共生していくことを目指す活動	石巻市立開北小学校	学校長	高橋 宏	宮城県	北上川について調べ、様々な体験活動を通して、いつまでもきれいで豊かな川とともに生きていくために自分達にできることは何かを考え、実践活動に取り組む。
15-3-2)-②-31	1	3121	ふるさと北上町を流れる北上川に親しみ、川を愛する児童を育てる活動	北上町立橋浦小学校	学校長	高橋 晃一	宮城県	ふるさとを流れる北上川と親しむ活動や、学びの場として川を見つめる活動などにより、環境教育の視点から川を大切にしていこうとする児童を育てる。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-32	1	3121	北上川及びその支流における川に親しみ川をきれいにする活動	北上町立吉浜小学校	学校長	米谷 和子	宮城県	北上川やその支流に住む水生生物や植物、水質などを調べる活動を通して、ふるさとの自然環境のよさに気づき、守り育てていこうとする環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-33	1	3121	雄物川における川に親しみ、河川浄化を目指す活動	秋田県雄和町立雄和中学校	学校長	鈴木 勝也	秋田県	全校で雄物川筏下りをしながら、水質や水温、汚れ具合などを直接体感し、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-34	1	3121	長木川に親しみ、自然保護の気持ちを育てる活動	大館市立桂城小学校	学校長	田村 栄	秋田県	長木川を探検したり調査活動をしたりして、長木川についての理解を深め、自然(川)を守るために自分たちができることは何か考える。
15-3-2)-②-35	1	3121	「もっと知り隊、米代川」	能代市立朴瀬小学校	学校長	保坂 咸子	秋田県	川に行き、川で遊び、川を見ることを通して、生活と川のかかわりを学ぶとともに、自然環境の重要性や水の大切さについての意識を高める。
15-3-2)-②-36	1	3121	石沢にホタルを取り戻そう!	本荘市立石沢小学校	学校長	渡辺 徹	秋田県	ホタルが減少している石沢に、ホタルを復活させる取り組み。そのために河川の水質検査や浄化のためのいろいろな試みをする「水環境を守る環境教育」に取り組む。
15-3-2)-②-37	1	3121	総合的な学習の時間(郷土の自然とのふれあい)	秋田県立二ツ井高等学校	学校長	相沢 紘一	秋田県	現実の社会で、たくましく生きていくための力に必要な、問題解決能力育成の一環として、郷土の自然を学習・体験し、その恵みや価値、意義を理解する。
15-3-2)-②-38	1	3121	「米代川のふしぎ発見!」	二ツ井町立二ツ井小学校	学校長	高畑 勉	秋田県	ふるさとを考え、川の役割、川の大切さを理解させるため、川を調べ、川で遊び、源流を探り、その結果を的確に表現出来る能力を伸ばすための活動を行う。
15-3-2)-②-39	1	3121	川やその周辺の自然と触れ合い、自然保護心を育てる活動	大館市立城西小学校	学校長	安田 鏝介	秋田県	米代川の水質調査や流域の自然観察、河川の利用状況の調査などの活動を通して、自然(川)を守るために自分たちができることを考え、活動する子供を育てる。
15-3-2)-②-40	1	3121	川を知ろう、川と触れあおう、わたしたちの未来に向けて	鷹巣町立西小学校	学校長	木元 正一	秋田県	米代川の水質調査・川からの観察・上流・中流・下流の見学を通して、身近に流れる米代川に関心を持つ。流域の産業(舟運・農業用水)等との関わりや昭和47年の大洪水の様子とその後の治水について学ぶことを通して、自然を守る意識を育てる。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-41	1	3121	「ぼくらはふるさと探検隊」	田代町立山瀬小学校	学校長	照内 捷二	秋田県	岩瀬川や米代川の水生生物、水質検査に取り組み、田代町の自然の美しさを体感し、自然と関わりをもちながら、田代町の自然を守っていかうとする態度を育てる。
15-3-2)-②-42	1	3121	「とびだせ五小っ子！！」～ふるさとの川米代川との出会いを求めて～	能代市立第五小学校	学校長	澤田 堅悦	秋田県	川での遊びから、川に興味を持たせ、調査・学習により課題を整理する。また、川を守ることに何が出来るかを考え、行動し情報発信により地域にPRする。
15-3-2)-②-43	1	3121	総合的な学習の時間「水とわたしたちの生活」－高瀬川のたんけん－	東由利町立八塩小学校	学校長	齋藤 松一郎	秋田県	高瀬川の探検活動を中心として、水生生物の調査、流域数ヶ所の水質検査、浄水場の見学等の活動を行い、地域の自然のすばらしさ、水と生活のかかわりを学ぶ。
15-3-2)-②-44	1	3121	「仁鮎っ子探検隊」～わたしたちと米代川～	二ツ井町立仁鮎小学校	学校長	夏井 嘉信	秋田県	米代川で遊び、米代川を学ぶことを通して、子供達が発見、体験したさまざまな疑問や課題を調べ、その中から河川環境の重要性や川と地域とのつながりを考える。
15-3-2)-②-45	1	3121	最上川を学習ステージに、川に親しみ、河川の美化及び愛護の心を育む活動	酒田市立新堀小学校	学校長	池田 誠晴	山形県	最上川の水や生物を学習素材に、飼育や放流、水質検査を行ったり、クリーン活動やアクリルたわし作りを行ったりし、最上川を守ろうとする環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-46	1	3121	日向川に生息する魚の調査研究を通して河川愛護を目指す活動	酒田市立南遊佐小学校	学校長	齋藤 辰典	山形県	日向川に生息する魚の調査研究と飼育活動、鮭の人工受精・ふ化・放流活動を行う。その中で、地域の人、自然、文化とかかわり河川環境への意識を高める。
15-3-2)-②-47	1	3121	『出発！清流丹生川探検隊』～親しみ、学び、守ろう～	大石田町立亀井田小学校	学校長	太田 孝一郎	山形県	川に親しむ活動や川の水質調査・水生生物調査などの環境調査をおこない、美しい郷土の川を大切にするために、自分たちができることを考え、学びの成果と自分たちの環境を守る活動を地域に発信していく。
15-3-2)-②-48	1	3121	東ふるさと学習	上山市立東小学校	学校長	工藤 利正	山形県	本校の総合的な学習『ふるさと学習』の中核の活動として、5月には全校で、4学年は年間を通し、フィールドワークを中心に河川についての学習を行う。
15-3-2)-②-49	1	3121	寺田川における川に親しみ河川浄化を目指す環境学習(2年次)	酒田市立北平田小学校	学校長	菅原 さち	山形県	自分たちの地域を流れている川の生き物やゴミなどの実態を探っていくことを通して環境について考え、自分たちができることを考え活動していく。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-50	1	3121	いい目で発見！自然のおくり物～利根川を通して考えよう～	取手市立戸頭西小学校	学校長	鶴町 正子	茨城県	利根川でゴミ拾いをしたり川原で遊んだりする体験から、児童が水や動植物、環境問題などについての課題を設定し、実験や調査などを通して考えをまとめ発表する。
15-3-2)-②-51	1	3121	鬼怒川での自然体験学習及び河川愛護活動	千代川村立大形小学校	学校長	鈴木 勇	茨城県	鬼怒川の自然を生かした総合的な学習の時間を通し、生き物や環境の学習を深める。また、クリーン作戦などの河川愛護活動にも取り組む。
15-3-2)-②-52	1	3121	いきいき牛久沼	龍ヶ崎市立馴染小学校	学校長	白土 正人	茨城県	牛久沼の自然や歴史・伝統・周辺に暮らす人々の生活等に関心を持ち、自らの課題を見つけ学習し、その課題解決を通して動植物や地域の自然を大切にしていく
15-3-2)-②-53	1	3121	身近な地域の逆川に親しみ河川の環境保全に努める活動	水戸市立笠原小学校	学校長	根本 邦宏	茨城県	地域や行政機関との連携を図りながら、地域河川「逆川」流域の環境を調べ、守る活動を継続していく中で、自然を大切にす的心情と実践力を養う。
15-3-2)-②-54	1	3121	わたらせを守る	古河市立古河第七小学校	学校長	小山 光夫	茨城県	渡良瀬川周辺の生態系を守るため、上流に位置する足尾山地の緑化として、土壌保護や植林の活動をする。
15-3-2)-②-55	1	3121	寺沢川探検隊	大胡町立滝窪小学校	校長	浦澤 廣子	群馬県	学校の隣を流れる寺沢川の観察・体験を活動を通して、河川を中心とした地域全体の環境に目を向け、地域の環境を守ろうとする意欲を育てる。
15-3-2)-②-56	1	3121	渡良瀬川を題材とした総合的な学習の展開	桐生市立境野小学校	学校長	森田 和夫	群馬県	5年生総合学習を通じて、渡良瀬川の自然環境や洪水を知り、地域の川とわたしたちの生活との関係を学ぶ
15-3-2)-②-57	1	3121	総合的な学習「黒川の環境」を通じて、川と人とのつながりを学ぶ活動	桐生市立菱小学校	学校長	木村 宗一郎	群馬県	5年生総合学習「黒川の環境」を通じて、川や地域の自然環境を学び、人と川とのつながりの大切さを自ら考え、将来に向けて何をすべきかを議論し、行動する
15-3-2)-②-58	1	3121	南牧川の調査を通して河川理解と愛護を目指す活動	南牧村立磐戸中学校	学校長	矢島 正	群馬県	総合的な学習の時間を中心に、南牧川の特徴や水質の調査を行い、人々の生活との関連を考え、ふるさとの川の保護に努めようとする態度を養う。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-59	1	3121	渡良瀬川の環境と、その関わりを見つめ環境保全に取り組む児童の育成	太田市立葦川小学校	学校長	上山 俊樹	群馬県	身近な河川の環境について、フィールドワークなどの体験活動を通して理解を深め、自分の生活を見直し、河川の環境保全のために、進んで活動する実践力を育てる。
15-3-2)-②-60	1	3121	桐生川における川に親しみ環境保全を目指す活動	桐生市立北小学校	学校長	荻原 恵三	群馬県	桐生川で遊び、調べ、学ぶ。それぞれをベースに、地域と一体となり、河川の環境保全を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-61	1	3121	烏川流域の豊かな自然環境を守る活動	倉渕村立東小学校	校長	下村 進	群馬県	烏川やそれに流れこむ水路等を見学し、自然環境を守る観点から課題をつかむ。課題について調査し、まとめて発表する。川のゴミ等を拾うとともに他によびかける。
15-3-2)-②-62	1	3121	谷田川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	板倉町立南小学校	学校長	始澤 由美子	群馬県	川で遊び、川に学ぶ。それをベースに、学校・PTA・地域、行政等が一体となり、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-63	1	3121	烏川における河川浄化を目指す活動	倉渕村立倉渕中学校	学校長	牧野 武	群馬県	烏川に流れ込む雨水の水質調査や河原のゴミ調査等を中心に河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-64	1	3121	横瀬川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	秩父市立原谷小学校	学校長	鈴木 正文	埼玉県	児童にとって身近な自然である横瀬川で遊んだり、そこに生息する生物や岩石、水質等の観察調査を行うとともに環境保全のため河川の美化活動等を行う。
15-3-2)-②-65	1	3121	村田川を中心とした「ふるさと越智」の自然環境を守り育てる活動Ⅱ	千葉市立越智小学校	学校長	池田 弘	千葉県	越智町の中央部に蛇行するように流れる村田川が形成する里山を中心とする「ふるさと越智」の自然環境を守り育てる。
15-3-2)-②-66	1	3121	河川模型ビオトープを利用した河川の理解促進を目指す活動	松戸市立牧野原小学校	学校長	伊藤 誠勝	千葉県	河川模型ビオトープを利用して水環境や川機能に関する理解を深め、整備調査活動を通して人や全ての生物によりよい河川やビオトープを目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-67	1	3121	多摩川における川で遊び、学び、働く活動	大田区立嶺町小学校	学校長	森 俊一郎	東京都	川で遊び、川で学び、川に奉仕する嶺町小学校のこどもたちは、いつも川と共にともにある。川から遠のいた都会の暮らしに多摩川の自然を呼び戻し、地域と共にある自然とのかかわりを大切にする活動に取り組む。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-68	1	3121	呑川における川に親しみ河川浄化と自然を大切にする活動	大田区立女塚小学校	学校長	北村 則夫	東京都	地域にある呑川の自然や歴史を学ぶ。また地域と一体となり学校ビオトープを作成して、河川浄化に取り組みながら自然を愛する子どもを育てる環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-69	1	3121	残堀川における、川に親しみ、郷土愛を育む活動	武蔵村山市立第十小学校	学校長	西宮 良雄	東京都	川に触れ、川に学ぶ。こうした活動を基盤にして、地域との連携した活動を進め、川を愛し、郷土愛を育む教育活動に取り組む。
15-3-2)-②-70	1	3121	多摩川五本松と粕江水辺の楽校における「川の自然に気づき、川を守る継続的な活動」	粕江市立和泉小学校	学校長	大西 孝一	東京都	粕江市の南側を流れる多摩川で展開される「川の自然に気づき、川を守る活動」は5年前から行われ、四季の変化に気づき、自然を守る貴重な体験を積み重ねている。
15-3-2)-②-71	1	3121	荒川および周辺河川・地域・人々との関わりを通して行なう総合的学習	私立帝京中学校	学校長	橋本 恵正	東京都	荒川を中心とした地域で、河川と人々の関わりを科学的・社会的な両面から考察させる。その中で第二の地元意識を持たせることで、生徒の主体性を育成する。
15-3-2)-②-72	1	3121	身近な多摩川をもっと知り、一層親しみをもつための活動	大田区立矢口小学校	学校長	清水 一豊	東京都	地域にある川について植物や生物などを調べたり、水質などを調べることで環境についても取り組む。そして、川を通して他校との交流も行う。
15-3-2)-②-73	1	3121	多摩川から学ぶ総合学習の実践	私立啓明学園初等学校	学校長	佐々 信行	東京都	ここ10数年来、学校近くを流れる多摩川を、各学年の発達段階に応じて、学習の素材として位置づけ、主に総合学習で取り組んでいる。特に4年生では、多摩川の源流から下流まで、実地踏査を基本に、多摩川の体験学習を計画的に実践している。
15-3-2)-②-74	1	3121	多摩川でサケに代わってサクラマスの子育てを目指す活動	私立昭和女子大学附属昭和小学校	学校長	江口 雄輔	東京都	東京都水産試験場や多摩川サケの会と提携し、サクラマス由来のヤマメの孵化・飼育・放流を行い、環境保全についても学習する。
15-3-2)-②-75	1	3121	多摩川探検を通して、川に親しみ自然理解をめざす活動	府中市立本宿小学校	学校長	浅川 宏	東京都	川について調査したいことを決め、ゲストティーチャーと共に川から学ぶ。地域の自然を知る第一歩とし、わかったことを他学年・保護者・地域の方々に伝えていく。
15-3-2)-②-76	1	3121	多摩川から「自然への関心」、呑川から「私たちの生活と水」を考える学習	大田区立新宿小学校	学校長	中村 守	東京都	多摩川の自然にふれ、自然への関心を持たせ、自然と関わる意欲を育てる。呑川の実態を調査し、身近な生活と水について考え、対応策を考える

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-77	1	3121	多摩川における環境を考える活動	大田区立六郷小学校	学校長	松井 友明	東京都	多摩川の探検や自然との触れ合いを通して、環境を考える学習に取り組む
15-3-2)-②-78	1	3121	江戸川における自然体験を深める活動	葛飾区金町小学校	学校長	田中 信夫	東京都	川に生息する動植物を採集し、魚類他を飼育観察することにより、命の尊さに気づかせる。又、自然環境の大切さに気づかせる。
15-3-2)-②-79	1	3121	府中用水多摩川の環境教育	府中市立府中第三中学校	学校長	小澤 重雄	東京都	府中用水、多摩川のさまざまな調査、観察活動を通して、環境教育に取り組む
15-3-2)-②-80	1	3121	自分の思いや願いが生きる多摩川での総合的な学習	府中市立四谷小学校	学校長	入田 康可	東京都	自分の思いや願いの実現に向けて、川をフィールドとした学習に取り組む。自然・人・地域に関わる活動を通して、それぞれの良さに気づき、大切に育てる。
15-3-2)-②-81	1	3121	霞川で遊び親しむことを通して足元の自然環境を見つめ直す活動	青梅市立第三小学校	学校長	岩谷 端	東京都	学校のすぐ北側を流れる霞川。この川に住む生き物や、川の水質、そして川のまわりの人々の暮らし、歴史について調査したりしながら、ふるさとの川を見つめ直し、自然を愛する心を育てる。
15-3-2)-②-82	1	3121	総合的な学習「多摩川－水と暮らし－」を考える活動	川崎市立宮内中学校	学校長	飯塚 正秀	神奈川県	身近な多摩川と人との暮らしを考え、学ぶことにより、環境理解をしていく。又、多摩川のために何ができるかを考える生徒を育成する。
15-3-2)-②-83	1	3121	総合的な学習の時間「環境」における金目川の水質調査及び河川浄化	神奈川県立五領ヶ台高等学校	学校長	風間 健治	神奈川県	学校の近くを流れる金目川の水質が天候・季節とともにどのように変化するかを学ぶ。地域と一体となり河川浄化に取り組む。それらを通して川との関わりを強める。
15-3-2)-②-84	1	3121	釜無川にチャレンジ	韮崎市立韮崎北西小学校	学校長	宮澤 良一	山梨県	釜無川の水量や水質の測定・検査。水生動物や植物・石などの採取や調査。川と人間の生活の関連など児童の興味関心にそった課題を体験活動を通して追究していく。
15-3-2)-②-85	1	3121	大武川の自然に関する自ら学び自ら考える力を養う総合的な学習の推進	武川村立武川小学校	学校長	横小路 允子	山梨県	大武川及びその周辺の地形・地質、植生、水生生物などを観察し、自ら学び自ら考える力を養い、主体的に課題解決したり、学習したことを表現する、総合的な学習を推進する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-86	1	3121	・釜無川・尾白川における水と人との関わりやふる里の環境について調べ活動する。	白州町立白州小学校	学校長	堀内 弘	山梨県	・川で遊ぶ体験や地域の人々の話を聞くことを通して川に親しむと共に人と河川の関わりを考える。・ふるさとの自然環境について自分なりの考えを持ち実践する。
15-3-2)-②-87	1	3121	「川とわたし～駒林川を探る～」	京ヶ瀬村立駒林小学校	学校長	五島 由美子	新潟県	校区を貫流する駒林川の水質等の調査を契機として、人と川のかかわりを調べる。更に、阿賀野川水系を広く体験的に追求し、川と人間の過去から未来を展望する。
15-3-2)-②-88	1	3121	信濃川に関わる環境を体験を通して学ぶ活動	長岡市立東中学校	学校長	犬飼 公夫	新潟県	水辺の環境の現状や問題点を野外観察で体感し、川を素材に課題を設定し、歴史・生活・環境を学習する。発表会を通し、適切で効果的な伝達のあり方を相互に学ぶ。
15-3-2)-②-89	1	3121	「五辺の水辺」環境調査活動	小千谷市立千田中学校	学校長	今井 隆夫	新潟県	市内を流れる大河・信濃川の治水工事に伴って、できた水たまりの五辺の水辺について、事務所や協議会と連携し、五辺の水辺の四季を環境の面から、調査・研究し、利用のための資料とする。
15-3-2)-②-90	1	3121	別所川、関川における、川に親しみ河川浄化を目指す活動	上越市立三郷小学校	学校長	新保 哲衛	新潟県	川で遊び、そこから生まれた思いや疑問をもとに、課題を設定し、地域の方や、自然とふれあいながら環境学習に取り組む。また、そこでの学びを人々に発信していく。
15-3-2)-②-91	1	3121	能代川の周辺における歴史と文化を探る活動	新発田市立本丸中学校	学校長	伊藤 信良	新潟県	河川流域で形づくられてきた生活や文化を調査する。地域の歴史や文化を再発見することをおして、河川のはたらきや自然の恩恵と人々の生活の関係を追究する。
15-3-2)-②-92	1	3121	浅井キッズワールドプロジェクト	大門町立浅井小学校	学校長	前川 正子	富山県	子供たちが、自分たちの学校を「水辺の学校」につくりかえていく活動を通して、地域の人たちと交流しながらふるさとの人と自然を大切にしようとする心を育む取組
15-3-2)-②-93	1	3121	常願寺川における川に親しみ河川環境保護を目指す活動	富山市立針原小学校	学校長	松儀 昭美	富山県	川で遊び、川に学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川環境保護を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-94	1	3121	梯川について知り、その環境浄化の意識向上を目指す活動	小松市立稚松小学校	学校長	北野 勝彦	石川県	地元地域を流れる梯川とその周辺環境について調査し、自然、地域、歴史等様々な視点に目をむけ、関心を高め、河川浄化・環境保全についての意識を持たせる環境教育活動に取り組む。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-95	1	3121	宮川に親しみ、ふるさとの川のすばらしさを呼びかけ、守ろうとする活動	須坂市立日野小学校	学校長	高橋 繁夫	長野県	ふるさとの川に親しむと共に、保護者・地域住民に積極的に働きかけながら河川浄化をめざし、ふるさとの川へのおもいを深める環境教育に向けて取り組む。
15-3-2)-②-96	1	3121	千曲川水系における水質調査および河川浄化を目指す活動	長野県立須坂園芸高等学校	学校長	北原 光博	長野県	千曲川水系河川の水質調査に取り組むことで水の重要性を再確認し、また、河川浄化に取り組むことで環境教育の必要性を深める。
15-3-2)-②-97	1	3121	5年理科「流れる水のはたらき」、6年理科「大地のつくりと変化」などの学習を含む、天竜川・松川をフィールドにした総合学習	飯田市立松尾小学校	校長	手塚 恒人	長野県	5年理科「流れる水のはたらき」の観察適地を探し、体験的な学習。6年「大地のつくりと変化」で2つの川がつくった地層の比較観察。学習するフィールドの環境浄化(児童会主催ピカピカルンルンデーの計画と実施)。
15-3-2)-②-98	1	3121	根羽川(矢作川)における故郷と下流域の環境を考えた河川愛護活動	根羽村立根羽中学校	学校長	岡庭 易彦	長野県	故郷の象徴根羽川は生徒らの生活と結びつき、矢作川の源流として下流域域との交流もある。間伐・花壇・河川清掃等の作業を通して河川浄化と景観保護に取り組む。
15-3-2)-②-99	1	3121	諏訪湖と天竜川に親しみ郷土の水について学ぶ活動	岡谷市立岡谷西部中学校	学校長	薩摩林 忠美	長野県	天竜川の河床に降りて水に足を入れることからはじめ郷土の水に親しみ学ぶ、ゴミ拾い、川歩き、水質検査、動植物採集、水と気象の観測、中下流の学校との交流、河川管理の講話等。
15-3-2)-②-100	1	3121	美しい根尾川の自然を守る	根尾村立根尾小学校	学校長	宮脇 俊治	岐阜県	根尾川の水質を調べたり水生昆虫を観察したりするとともに、根尾川の自然を守るために取り組んでいる活動についてまとめ、根尾川活動リーフレットを作成する
15-3-2)-②-101	1	3121	長良川における、川に親しみ河川浄化を目指す活動	羽島市福寿小学校	学校長	林 明夫	岐阜県	長良川の環境保全と浄化をすすめる実践的な態度の育成「小中一貫した付けたい力」を目指している。諸機関と連携した題材開発と学習活動の工夫をすすめる。
15-3-2)-②-142	1	3121	明石川・櫛谷川で野鳥や小動物、水質を調べながら、自然を大切にすることを培う活動	神戸市立美賀多台小学校	学校長	松本 義憲	兵庫県	赤石川や櫛谷川で、自然と触れ合う中で、川の水質や野鳥、小動物等の生き物について調べることで、河川浄化を含めた自然を大切にすることを環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-102	1	3121	広瀬川の調査を通して、環境問題や今後の坂内村のあり方を考える活動	坂内村立坂内小中学校	学校長	國枝 正一	岐阜県	坂内村の環境について、川のごみの調査や各種水質検査・指標生物調査などを行って調べ、今後の坂内村の環境保全について考えて、村への提言をしていく。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-103	1	3121	土岐川に親しみ環境を守る活動	多治見市立昭和小学校	学校長	有賀 昌司	岐阜県	川で遊んだり、動植物の観察などの体験学習を通し、地域と関わりながら自然に対する豊かな感受性を育てると共に環境に対する関心を高める。
15-3-2)-②-104	1	3121	アマゴの稚魚飼育活動	白鳥町立石徹白小学校	学校長	松井 正仁	岐阜県	アマゴの稚魚を育て学校近くの川に放流する。また、カワゲラウオッチングや、川の清掃などの取り組みをする。
15-3-2)-②-105	1	3121	広見っ子タイム「可児川を調べよう」	可児市立広見小学校	学校長	丹羽 誠	岐阜県	可児川を探検し、川にいる魚・貝、植物、水流の速さ、水生生物、水質調査などを行い、ふるさとの川の良さと問題点をつかみ、ふるさとの川をきれいにする意識を育てる。
15-3-2)-②-106	1	3121	ホタルの飼育、観察を通じた校区の河川浄化とホタル保護をめざす活動	高山市立三枝小学校	学校長	中島 隆	岐阜県	ホタルの飼育、観察を通し、地域と一体となり河川浄化、ホタル保護をめざす環境教育に取り組む
15-3-2)-②-107	1	3121	木曽川・長良川水系において、川に親しみ、河川浄化を目指す活動	笠松町立下羽栗小学校	学校長	関谷 全昭	岐阜県	川で遊び、学ぶ。カワゲラウオッチングや、水質検査、浄化のためのろ過装置作りなど川を中心にして環境教育に取り組む
15-3-2)-②-108	1	3121	揖斐川に親しみ河川浄化を推進する活動	揖斐川町立揖斐小学校	学校長	森川 誠	岐阜県	揖斐川の観察をして、河川に対する興味関心をもつ。その後、個人テーマを設定し、課題を追求する。河川浄化のための実践を行う。
15-3-2)-②-109	1	3121	よみがえれ！城下町の美しい水の流れ	愛知県西尾市立西尾小学校	学校長	朝岡 功雄	愛知県	城址公園の中にある学校のお堀で、井戸水を利用したピオトープ作りをする活動を地域の河川に結びつけ水環境の改善に取り組む。
15-3-2)-②-110	1	3121	大千瀬川において、川に親しみ、心を育てる活動	東栄町立東部小学校	学校長	伊奈 紘	愛知県	学校の眼下を流れる大千瀬川を舞台に、川で遊び・学び・守る活動を地域やPTAと連携して取り組み、心を育てる環境教育を実践する。
15-3-2)-②-111	1	3121	木曽川を調べ、木曽川を知り、木曽川の環境を守る活動	弥富町立弥生小学校	学校長	光田 正孝	愛知県	木曽川や自分の家、住んでいる所、自分の生活等を見つめ直し、河川に関わる地域の環境から問題を見つけて、自分でもできることは何かを考え実行に移す。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-112	1	3121	大山田川と周辺の用水路に生息する生き物調査から河川環境の大切さを学ぶ活動	桑名市立大和小学校	学校長	安田 憲一	三重県	対象河川に生息する動植物の調査から、河川の汚染状況を調べたり、学校での飼育をとおして、自然環境の大切さを学習する。また、夏休みのキャンプでは自作の筏づくりに挑戦する。
15-3-2)-②-113	1	3121	熊切川において、川に親しみ森林保護及び河川浄化を目差す活動	春野町立熊切小学校	学校長	大場 順子	静岡県	熊切川で遊びや活動を通して川や周囲の自然環境を学ぶ。また地域の自然保護活動グループとともに、森林保護及び河川浄化を目差す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-114	1	3121	安倍川とその流域を対象とした横断的・総合的な学習	静岡市立駒形小学校	学校長	丸山 修平	静岡県	安倍川とその流域の動植物の生態、水質等の環境、流域の歴史や産業等を対象にした、個人や小集団の課題に沿った調査・研究活動などの横断的・総合的な学習
15-3-2)-②-115	1	3121	安倍川はぼくら私らの遊び場だーかしこさ、やさしさ、たくましさ育てるふるさと「しずなか」学習	静岡市立賤機中小学校	学校長	佐藤 考致	静岡県	安倍川で遊び、学ぶ。この体験を通して、川のよさ、川をめぐる人々の努力に気づき、地域と一体となって河川浄化をめざす環境教育に取り組む
15-3-2)-②-116	1	3121	大見川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	中伊豆町立大見小学校	学校長	鈴木 和美	静岡県	大見川の自然の中で遊び、学ぶことを通して、河川のすばらしさや大切さを知り、河川浄化の必要性を体で感じ取らせる。
15-3-2)-②-117	1	3121	安倍川とその流域を対象とした横断的・総合的な学習	静岡市立松野小学校	学校長	大林 浩子	静岡県	安倍川とその流域の動植物の生態、水質等の環境、産業や生活との関連等の視点から、個々または小集団の課題に沿って調査・研究を行い、安倍川への理解を深める。
15-3-2)-②-118	1	3121	安倍川の砂防を考える	静岡県立静岡農業高等学校	学校長	増田 嘉徳	静岡県	本校近隣にある安倍川の砂防について学ぶ。砂防事業に実際に関わったり、専門家による講義を聴く。
15-3-2)-②-119	1	3121	日野川の自然を学び、ふるさとの川を守る活動	鯖江市立惜陰小学校	学校長	多田 治	福井県	日野川で遊び、親しみ、河川のあるべき環境について学ぶ。身近な環境としての河川を大切に、地域と一体となって守っていくために、自分たちにできる実践を考え、取り組んでいく。
15-3-2)-②-120	1	3121	校区にある浅野川や数々のため池周辺に生息する動植物の調査保護活動	甲南町第三小学校	学校長	福森 弘二	滋賀県	校区にある川やため池及びその周辺における動植物を通年的に調査し、水辺における環境保護をめざす教育活動に取り組む

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-121	1	3121	油里川における川に親しみ、水生生物を調べ、河川浄化を目指す活動	伊吹町立春照小学校	学校長	勝城 弘志	滋賀県	油里川を中心に水環境を調べる。五感を通して探ったり、水生生物、あるいは化学的な方法によって調べたりして、水環境に関心をもち、環境問題に取り組む。
15-3-2)-②-122	1	3121	生物班(クラブ)による野洲川におけるヨシノボリの生態調査活動	滋賀県立膳所高等学校	学校長	西岡 宏堂	滋賀県	野洲川の上流、青土ダム周辺に下流域のヨシノボリが生息している。この魚の侵入と定着および周囲に及ぼす影響について調査と研究活動を行なう。
15-3-2)-②-123	1	3121	杣川探検隊(杣川環境調査)	滋賀県立甲南高等学校	校長	雲 義明	滋賀県	地域に流れる杣川の水質や環境を調査し水環境について考えるとともに、流域に存在する古琵琶湖層の化石発掘も行う。
15-3-2)-②-124	1	3121	総合的な学習の時間における河川を題材とした活動	マキノ町立マキノ東小学校	学校長	山下 良宏	滋賀県	総合的な学習の時間に、校区のびわ湖に注ぐ河川やその上流の西内沼や奥田沼、びわ湖の水質調査、水生生物や魚の観察や飼育等により、自然愛護の心を育てる
15-3-2)-②-125	1	3121	山本川・西の湖そして琵琶湖はぼくらの宝物～山本川・西の湖・琵琶湖探検隊	安土町立老蘇小学校	学校長	道明 初良	滋賀県	校区を流れる山本川、その下流に位置する西の湖そして琵琶湖を調査・研究し、その現状を把握することにより、自分の生活を振り返り、自分にできることを考える
15-3-2)-②-126	1	3121	田村川・琵琶湖から環境を考える	土山町立土山小学校	学校長	吉村 周三	滋賀県	田村川・琵琶湖での活動を通して環境について考え、自らできることを行動化していく。
15-3-2)-②-127	1	3121	リバーウォッチングin安曇川	安曇川町立安曇小学校	学校長	白瀬 正博	滋賀県	安曇川の河口から源流まで(約60km)を6分割して、6年かけて踏破するなど、地域の人々の協力を得ながら川での遊びや学習を通して安曇川と人との関わりを学ぶ。
15-3-2)-②-128	1	3121	ふる里田上を流れる天神川に親しみ川の環境を守る活動	大津市立田上小学校	学校長	安江 郁夫	滋賀県	ふる里田上を流れる天神川に関心をもち、そこにすむ生き物や川の汚れ具合を調べるとともに地域の人々とのかかわりを通して、川の環境を守る環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-129	1	3121	野洲川を利用した環境学習(地域住民の方々と共に)	滋賀県立甲西高等学校	学校長	脇阪 駿	滋賀県	野洲川での実習を行い、水生生物の採取、同定及び水生生物を指標とした水質判定を行う。また地域住民の方との意見交流も行い、生徒の環境への意識の変化を探る。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-130	1	3121	小泉川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	長岡京市立長岡第五小学校	学校長	小森 信幸	京都府	河川に親しみ、地域のホタルの保護活動を学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-131	1	3121	堀子川(西高瀬川)における、川に親しみ河川浄化を目指す活動	京都市立朱雀第三小学校	学校長	藤村 法子	京都府	学校ビオトープを拠点とした地域の生物分布の調査を行い、豊かな生態系をもつ河川になることを願って清掃を始めた。より望ましい環境を目指しての活動を進める。
15-3-2)-②-132	1	3121	ホタルの飛び交う崇仁ビオトープにしよう	京都市立崇仁小学校	学校長	田中 健	京都府	総合的な学習の時間を活用して、崇仁ビオトープでゲンジボタルの累代飼育に取り組み、水辺空間や河川環境を豊かに保全していこうとする実践的な態度を育てる。
15-3-2)-②-133	1	3121	淀川に関する歴史、文化、生態系等の教育活動	私立追手門学院大手前中学校・高等学校	学校長	亀井 哲夫	大阪府	淀川に関する教材の作成を、人物、史料、地図等を用い、イタセンペラの生態、現地調査を実施しながら実行する。
15-3-2)-②-134	1	3121	近木川流域の自然調査から地域の環境まちづくりに参画	大阪府立貝塚高等学校	学校長	阪上 明人	大阪府	近木川流域の生き物や水質調査を行うことによって地域の多様性・水循環などをゲストティーチャーと共に明らかにしていく。その課題を基に地域の環境まちづくりに参画することを目指す。
15-3-2)-②-135	1	3121	河川の砂を用いた色ガラスづくりによる河川環境保全への意識付け活動	羽曳野市立西浦東小学校	学校長	丸野 潤平	大阪府	河川敷の砂から色ガラスづくりを行い、色の違いやきれいな色ガラスの作り方を学び、これらの自然体験と科学体験を通して、河川の保全意識の育成を図る。
15-3-2)-②-136	1	3121	近木川クエスト～いいところ見つけた～	貝塚市立南小学校	学校長	藤並 正己	大阪府	近木川に入り、水辺の動植物や粘土、石等の様々な自然とふれ合いその豊かさや楽しさを発見する中で、近木川を身近に感じ、守っていこうとする心情を育てる活動
15-3-2)-②-137	1	3121	田山川の水辺探険	阪南市立箱作小学校	学校長	安田 三郎	大阪府	田山川の上・中・下流域の水生物の生息調査と、川に沿って山を越えた所にある和歌山市の小学校との交流を通して田山川の水辺の姿を探る。
15-3-2)-②-138	1	3121	生命かがやけ東条川2003	東条町立東条東小学校	学校長	藤原 明	兵庫県	全校生が川で活動する。その過程で学んだことを、ポスターなどで地域に知らせる。率先してクリーン活動に取り組み、町の「川をきれいにしよう」との気運を高める。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-139	1	3121	揖保川の生物調査及び流域の遺跡学習	姫路市立朝日中学校	学校長	唐津 吉郎	兵庫県	総合的な学習の時間、PTA活動で揖保川の生物、環境調査、揖保川流域の遺跡に関わる学習に取り組みを通して、河川に親しむ。
15-3-2)-②-140	1	3121	都賀川における環境学習と河川浄化を目指す活動	神戸市立西郷小学校	校長	魚住 俊正	兵庫県	学校の横を流れる都賀川を総合学習に取り入れ、地域と共に川の環境の向上に取り組む。
15-3-2)-②-141	1	3121	明石川と伊川に学ぶ体験活動	神戸市立高津橋小学校	学校長	新村 芳次	兵庫県	川の豊かな自然や偉大な力を地域の人と共に調べ、川を大切にすることを育み、「人と川が共存する明るい社会」を創造しようとする公民的資質の基礎を養う活動の展開
15-3-2)-②-143	1	3121	黒井川調査隊	春日町立黒井小学校	学校長	矢持 章一	兵庫県	総合的な学習の時間を通して、「黒井川」の環境問題や稀少種オグラコウホネの観察から、地域により目を向ける子や自然を大切にすることも子ども達の育成に努める。
15-3-2)-②-144	1	3121	杣谷川に親しみ川について考える活動	神戸市立美野丘小学校	校長	山口 順一	兵庫県	総合的な学習の時間に杣谷川に出て遊ぶ。そこで出た子供一人一人の課題について追究活動を行う。川に関するいろいろなことに目を向けさせたい。
15-3-2)-②-145	1	3121	明石川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	神戸市立玉津第一小学校	学校長	山口 登	兵庫県	明石川で遊ぶことで川に親しむ。明石川について草花、生き物、川の流れ、ごみ、歴史などを調べることで関心を持ち、明石川を大切にしようとする気持ちや実践力を高める。
15-3-2)-②-146	1	3121	加古川における環境問題について学び、課題の解決をめざす活動	兵庫県立加古川南高等学校	学校長	藤本 雄史	兵庫県	加古川における環境問題について、体験的な活動を通して、地域の方々とともに学び、高校生として課題を解決して、自分達の考えを地域に発信していく。
15-3-2)-②-147	1	3121	「大好き道場」～有馬川・武庫川を通して、地域の環境をさぐる～	神戸市立道場小学校	学校長	杉村 香代子	兵庫県	校区内で進行中の有馬川「水辺の小径」推進事業計画と連携し、有馬川・武庫川に関する調査研究活動を指導計画の中に位置づけ、自然環境に対する関心を高める。
15-3-2)-②-148	1	3121	夙川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	西宮市立香櫨園小学校	学校長	湯浅 正己	兵庫県	夙川の生態や環境を調査し、浄化を考えて活動する。また川と関わる人々の生活について考え、調査し、川の自然を守り、美しくする活動をする。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-149	1	3121	東条川で川に親しみ川の環境を考える学習	東条町立東条西小学校	学校長	本田 泰弘	兵庫県	川で遊び、川の様子、川にすむ動植物の生態について学び、川の環境を良くすることを旨とする環境教育に取り組む
15-3-2)-②-150	1	3121	つくろう守ろうみんなの環境	神戸市立灘小学校	学校長	中前 寛文	兵庫県	身近な都賀川を題材に、環境調査を進める。川の水質検査、水生生物調べ、空気の汚れ調査等を通して、よりよい町づくりをめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-151	1	3121	船坂川をはじめとする武庫川水系に親しみ、河川を中心とする自然環境保護を目指す活動	西宮市立船坂小学校	学校長	富永 邦彦	兵庫県	校区を流れる船坂川は武庫川水系の源流の一つであり、美しい景観と豊かな生態系が残されている。これらに親しむ活動をきっかけにして、環境保護について考える。
15-3-2)-②-152	1	3121	明石川に親しみ、命を育む河川教育活動	神戸市立平野小学校	学校長	三木 博志	兵庫県	明石川で遊び、明石川について調べることで関心を持ち明石川を大切にしようとする気持ちや実践力を高める。
15-3-2)-②-153	1	3121	吉野川探検を通して、学習課題を見つけ、川の大切さに気づき、啓発する活動	五條市立阿太小学校	学校長	東 喜彦	奈良県	吉野川の探検を通して、自ら課題を見つけ、解決するための方途を探り、他の人にも知ってもらおうとする意欲をもつとともに啓発活動に主体的・創造的に取り組む。
15-3-2)-②-154	1	3121	吉野川に親しみ、地域のよさ・自然の大切さを学ぶ学習	吉野町立中荘小学校	学校長	暁 崇子	奈良県	学校の南側を流れ、豊かな自然・景観・歴史的背景をもつ吉野川(紀ノ川)を学習の中に取り入れ、地域のよさ・自然の大切さを学ぶ。
15-3-2)-②-155	1	3121	飛鳥川の調査を通して、環境について関心を持ち、地域のよさや自然の大切さを学ぶ学習	明日香村立明日香小学校	学校長	植田 裕俊	奈良県	飛鳥川へ入って水棲生物を採集したり、水質検査を行ったりする。それをもとに飛鳥川を愛する心を育て、地域のよさや自然の大切さを学ぶ。
15-3-2)-②-156	1	3121	菜の花プロジェクト	新宮市立丹鶴小学校	学校長	植松 修	和歌山県	河川敷に菜の花を植え環境の整備並びに美化活動を行うと同時に採取した菜種を搾油、食用にし廃油をリサイクルし、地域と一体となった環境教育を行う。
15-3-2)-②-157	1	3121	日方川に親しみ、環境美化等を考える総合的な学習	海南市立第二中学校	学校長	新出 真人	和歌山県	身近な日方川を学習の場とし、遊びながら学び、河川浄化や環境教育に取り組む中で、健康で豊かな生活環境と美しい自然環境の大切さをより深く知ることを目的とする。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-158	1	3121	見直そう。私たちの安久川を。	白浜町立西富田小学校	学校長	清原 武	和歌山県	安久川の自然、生活との関わりについて調べ、安久川についての認識を深める。住民や行政の環境保全のための取り組みに学び、河川を中心とした環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-159	1	3121	日置川上流部に生きる人々と河川とのかかわり研究	日置川町立川添中学校	学校長	森脇 敏文	和歌山県	日置川上流部川添地区に住む人々と河川とのかかわりを、水質調査・美化活動・ダムへの働き・いかだ流しなどの研究を通して明らかにする。
15-3-2)-②-160	1	3121	日置川における川の水質調査から、川に親しみ、河川浄化を目指す活動	日置川町立日置中学校	学校長	佐藤 誠一	和歌山県	川の生きものから水質を調べ、それをもとに川周辺の環境について関心を持ち、地域と一体となり、河川や周辺の環境保全教育にとり組む。
15-3-2)-②-161	1	3121	清流赤木川の環境保全について考えよう。	熊野川町立熊野川小学校	学校長	藤野 公雄	和歌山県	校区にある赤木川の源流部から海に出るまでの数カ所において、いろいろな角度から調査する中で、子どもたちが気付いたことをもとに、それぞれが課題意識をもって、環境保全のためにどんなことができるかを探る。
15-3-2)-②-162	1	3121	伝えたいふるさと切目川のよさを子ども達に。	印南町立切目川小学校	校長	川端 邦男	和歌山県	自然に恵まれた切目川で、遊び、学び、奉仕する体験的活動を通して、自分達の住むふるさとの素晴らしさに気づき、大切にできる豊かな心と実践力を育てる。
15-3-2)-②-163	1	3121	熊野川に親しみ河川浄化を目指す活動	新宮市立蓬莱小学校	学校長	下川 俊司	和歌山県	ふるさとの自然に親しむことを目的とし、指標水生昆虫調査、筏作り、カヌー教室などの川を利用した遊びの体験、児童の興味を持った河川の水質検査をおこなう。
15-3-2)-②-164	1	3121	広川の生態系研究と環境保全	広川町立津木中学校	学校長	赤松 進	和歌山県	ゲンジボタルの飛翔調査や飼育観察を中心に、広川の水生生物調査や水質調査にも取り組み、広川の環境保全をするための活動や情報発信をしていく。
15-3-2)-②-165	1	3121	校区を流れる“千手川”、今・昔を調べ、「もっと近くでもほたるが飛びかう川にできないか」に取り組む活動	和歌山市立有功東小学校	学校長	片桐 清司	和歌山県	一年生から何度も何度も観察や水遊び、魚すくいに行っている“千手川”、昔は下流でもほたるがいっぱい飛びかう川だったらいい。川を昔にもどせないかをテーマに取り組む。(第3学年学級で)
15-3-2)-②-166	1	3121	母なる川『紀の川』、「紀の川のこたならまかせろ！」といえるプロを目指す活動	和歌山市立有功東小学校	学校長	片桐 清司	和歌山県	校舎から見える“母なる川、紀の川”、多くの人の助けを借り、夫々が夫々のプロを目指す。又、その過程で、治水や利用、環境保全などについて考え合う学習に取り組む。(第4学年学級で)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-167	1	3121	日本一の湖山池に親しみ湖山池を守る活動	鳥取大学教育地域科学部附属小学校	学校長	永見 信久	鳥取県	湖山池で遊び、調べる。地域、鳥取大学と一体となり湖山池の浄化活動、環境愛護活動を行い、環境教育に資する。
15-3-2)-②-168	1	3121	袋川上流の環境保全(水質浄化に関わる研究)	鳥取県立鳥取工業高等学校	学校長	井嶋 克夫	鳥取県	①水生植物による水質浄化(湿地での水質浄化)について研究する。②河川模型を作成し、河川の浄化に関して土・水生植物・流速の影響を調査する。
15-3-2)-②-169	1	3121	ふるさとの川に親しみ。美しい自然環境を守る活動	江府町立江尾小学校	学校長	藤原 成雄	鳥取県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域に働きかけ、地域と協力しながら、美しい自然を守る環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-170	1	3121	佐治中プロジェクト稲作—生命を育む水の新たな発見を目指して—	佐治村立佐治中学校	学校長	小谷 知載	鳥取県	水のすばらしさを発見する。稲作をベースに地域と一体となり、水に関する科学的知識の学習と自然体験活動を行う。
15-3-2)-②-171	1	3121	国府川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	倉吉市立高城小学校	校長	西田 稔子	鳥取県	“川で遊ぶ。”という自然体験活動を通して、大自然に関心を持たせる。それを原点として河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-172	1	3121	都治川、東川、江の川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	江津市立江津東小学校	学校長	花田 豊子	鳥根県	川で遊び川でいろいろな体験をし、川の楽しさ、おもしろさ不思議さを感じさせる。そして、その川を守るためにどうしたらよいか考え、河川を浄化するためにできることを行う。
15-3-2)-②-173	1	3121	ふるさと美川環境学習	浜田市立美川小学校	学校長	川神 力雄	鳥根県	総合的な学習の時間において、児童が周布川の水環境について調べ、ふるさとの豊かな水環境を守り育てていこうという気持ちを育む活動。
15-3-2)-②-174	1	3121	玉湯川に親しみ、ふるさとを大切に思う心を育てる活動	玉湯町立大谷小学校	学校長	錦織 明	鳥根県	地域の人や大谷幼稚園の園児と一緒に水生生物の調査や水質調査等を行うことで、自然に親しみながら環境保全の大切さを学ぶとともに愛郷心を培う。
15-3-2)-②-175	1	3121	発見！斐伊川パート2	仁多町立三成小学校	学校長	濱田 満明	鳥根県	斐伊川の上中下流の水生生物、水質調査、植物・樹木調べ、ゴミ調べ等の体験活動や団栗の栽培、廃油石鹸作り等を通して、水質浄化、環境保全のための意欲を高め、活動に参加する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-176	1	3121	「ホタルの里和田」復活を目指す活動～総合的な学習の時間を通して～	旭町立和田小学校	校長	山崎 光夫	島根県	「ホタルの里和田」復活を目指し、和田公民館との連携のもと、全校児童で河川の環境調査やホタルの飼育などを行うことを通じて、河川環境浄化に取り組む。
15-3-2)-②-177	1	3121	高津川とかかわっていく体験活動を通して自然を大切に作る心情を育てる活動	日原町立青原小学校	学校長	渡辺 厚子	島根県	川で遊んだり、川の様子やそこに住む生き物を調べたりして川に親しむとともに、川の環境を守ろうとする態度を育てる活動に取り組む。
15-3-2)-②-178	1	3121	サケの帰る川、唐川川の水辺環境保全活動	平田市立鱒淵小学校	学校長	富田 真樹	島根県	サケが住める環境づくりを図るため、清掃活動や水質検査、川の観察また地域住民への啓発活動を展開し、唐川川の水辺環境保全活動に取り組んでいる。
15-3-2)-②-179	1	3121	カジカちゃんの家・猪目川を守ろう	平田市立鱒淵小学校猪目分校	学校長	富田 真樹	島根県	分校前の猪目川にすむカジカガエルの継続観察や子ガエルの飼育・放流、また総合的な学習でのテーマ研究等により、ふるさとの清流を守ろうとする態度を育てる。
15-3-2)-②-180	1	3121	河川流域の複数中学校とインターネット連携した河川をテーマとした総合学習の取り組みー第2年次ー	吉備郡真備町立真備東中学校	学校長	米山 泰明	岡山県	全流域をインターネットで連携し複数校共同の総合学習の実践(休日活用によるフィールドワーク確保、携帯電話利用の資料収集、共同HP運営によるデータ交流)
15-3-2)-②-181	1	3121	河川流域の複数中学校とインターネット連携した河川をテーマとした総合学習の取り組みー第2年次ー	倉敷市立南中学校	学校長	石井 浩三	岡山県	全流域をインターネットで連携し複数校共同の総合学習の実践(休日活用によるフィールドワーク確保、携帯電話利用の資料収集、共同HP運営によるデータ交流)
15-3-2)-②-182	1	3121	河川流域の複数中学校とインターネット連携した河川をテーマとした総合学習の取り組みー第2年次ー	高梁市立高梁中学校	学校長	山本 豊	岡山県	全流域をインターネットで連携し複数校共同の総合学習の実践(休日活用によるフィールドワーク確保、携帯電話利用の資料収集、共同HP運営によるデータ交流)
15-3-2)-②-183	1	3121	ほたるの里作り宮内川を教材とした環境浄化活動	庄原市立高南小学校	学校長	福谷 祥子	広島県	ほたるの里作りを通して地域と一体となり、ほたるの見会や川付近の環境整備を行い、地域の活性化を図り、ほたるの研究や環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-184	1	3121	馬洗川における、川に親しみ河川浄化を目指す活動	三次市立八次小学校	学校長	松田 敏昭	広島県	川遊び、水質調査、浄水、下水処理の学習を通して、川に親しみ、川をよく知り、環境保全の意識を高め、自分たちのくらしと川のつながりを考える活動にとりくむ。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-185	1	3121	江の川における自然や暮らしを学び、川の環境保全をめざす「かわね学習」	高宮町立川根小学校	校長	永井 初男	広島県	川の魚をはじめとする生き物の採取や飼育、及び川漁を中心とした川と地域とのかかわりを体験的に学ぶことを通して、水の汚れなど環境保全に関心を持つなど、総合的に取り組む。
15-3-2)-②-186	1	3121	オオサンショウウオの住む志路原川における環境保全の活動	豊平町立豊平東小学校	学校長	沖政 節子	広島県	オオサンショウウオの住む志路原川やその支流を中心として河川環境を守る環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-187	1	3121	中村川水系の水質調査を主とする環境調査	山口県立熊毛北高等学校	学校長	山田 征枝	山口県	学校の前を流れている中村川の水質調査を行うことにより、河川を身近な自然環境として認識させ、河川愛護の精神と環境美化の態度を養う活動を行う。
15-3-2)-②-188	1	3121	生見川調査隊(生見川に学び、ふれあい、守ろう)	美和町立美和西小学校	学校長	山本 剛士	山口県	生見川を調査することを通して、故郷の宝物である生見川に愛着をもち、地域と一体となって環境を守っていかうとする環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-189	1	3121	湖水、河川で自然に親しみ、自然愛護の心を育てる活動	周東町立周北小学校	学校長	東福 俊明	山口県	指標生物の採集・観察を行う「水辺の教室」、「ホタルの幼虫の飼育、放流活動」や手作りカヌーによる「中山湖巡り」を通して、自然を体感させる。
15-3-2)-②-190	1	3121	校区内の川において川に親しみ川を大切にしていこうとする心情を育てる活動	周東町立高森小学校	学校長	竹内 芳雄	山口県	校区を流れている川で水生生物を調査したり、楽しく遊んだりする活動を通して、ふるさとの川に関心を持ち、川を大切にしていこうとする心情を育てる。
15-3-2)-②-191	1	3121	錦川に学び、錦川に働きかける子供の育成	岩国市立杭名小学校	学校長	國清 節子	山口県	児童の発達段階に応じた自然観察や環境保全の内容・活動を、錦川の環境を通して実践し、身近な環境への理解を深める。
15-3-2)-②-192	1	3121	総合的な学習の時間における吉野川中流域の動植物の観察	山川町立川田西小学校	学校長	鹿児島 厚史	徳島県	河川流域に生息している動植物を観察したり、採集した生物等を飼育観察分類等を行うことで、自然を調べる能力や態度、自然を大切にしようとする心を育てる。
15-3-2)-②-193	1	3121	穴吹川に親しみ河川浄化を目指す活動	木屋平村立木屋平中学校	学校長	石田 隆志	徳島県	ふるさとの自然にふれる。穴吹川の水質調査を行い、コンピューターで結果をまとめ、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-194	1	3121	鮎喰川での様々な活動を通じ、河川浄化を目指す活動	神山町立広野小学校	学校長	勝浦 和子	徳島県	川に親しみ、そこに住む動物や植物を調べたり、また水質調査や清掃活動を行うことにより、自然を守っていこうとする環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-195	1	3121	海川谷川の生き物と環境	上那賀町立海川小学校	学校長	上那賀町立海	北海道	海川谷川の水生生物の調査、水質調査を実施するとともに、用水や溜め池の水質も調査し、生活と環境の関係を分析する。
15-3-2)-②-196	1	3121	今切川に親しみ河川浄化を目指す活動	北島町立北島南小学校	学校長	眞鍋 憲昭	徳島県	本校区を取り巻く今切川に焦点を当て、河川汚濁の様子や浄化の方法を調べるなどの活動を通して、「私たちの今切川を守る」意識や実践力を育てる。
15-3-2)-②-197	1	3121	学校ビオトープを中心とした希少淡水生物の飼育と研究	高松市立檀紙小学校	学校長	鍋嶋 豊	香川県	地域の水環境を素材とした総合的な学習の中で、ビオトープの整備と希少淡水生物の飼育・増殖に取り組む。
15-3-2)-②-198	1	3121	土器川における、川に親しみ環境問題を考える活動	丸亀市立城辰小学校	学校長	横井 寛	香川県	川に遊び、川に学ぶといった体験活動を行う。そして私たちを取り巻く環境を守るために自分達ができることを考え、実践していこうとする態度を養う。
15-3-2)-②-199	1	3121	総合学習『肱川と生きる』及びイベント『菜の花フェスタ』	愛媛県大洲農業高等学校	学校長	平野 栄	愛媛県	『肱川と生きる』の共通テーマで、川に関わる自然・文化・生活などを学習し、仕上げとしてイベント『菜の花フェスタ』を開催して、流域住民の交流を図る。
15-3-2)-②-200	1	3121	くろかわにおける水質変化の調査と水生生物の生息調査	柳谷村立柳井川小学校	学校長	得居 小百合	愛媛県	柳井川小学校の横を流れる「くろかわ」の水質を保全するための継続的な水質検査と流域の各場所における魚や水生昆虫の生息調査
15-3-2)-②-201	1	3121	江の口川を今よりもっときれいにして地域の人々に親んでもらいたい	高知市立旭東小学校	学校長	池田 律子	高知県	江の口川の清掃、毎月の水質検査、水生生物の調査、水切り袋を使った水の浄化実験、江の口川の環境美化の取り組み等、地域と一体になった取り組みを行う。
15-3-2)-②-202	1	3121	わたしたちの川ものべ川	土佐山田町立楠目小学校	学校長	時久 恵子	高知県	物部川や物部川流域での学習や体験活動を通して、川や地域の自然に親しむとともに、環境を守るために自分たちができる事を考え、実践する

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-203	1	3121	新村川をホタルがたくさんとぶ川にしよう。	佐賀市立開成小学校	学校長	堤 勝政	佐賀県	開成小学校校区内に流れる新村川をホタルがたくさんとぶような水辺環境に整える活動を総合的な学習の時間に取り組む。
15-3-2)-②-204	1	3121	緑川に親しみ、水の大切さを理解し、郷土への愛着を目指す活動	中央町立中央小学校	学校長	岩本 邦雄	熊本県	川で遊び、学ぶことを通して、地域と一体になり、水の大切さを理解し、郷土への愛着を育てる教育に取り組む。
15-3-2)-②-205	1	3121	身近な環境とかかわり生きる力を育てる総合的な学習の時間の創造	大津町立大津南小学校	校長	那須 雪子	熊本県	総合的な学習の時間の指導を通して「生きる力」を身につける。地域を教材発掘の場、追究活動の場として、かかわりの在り方に気付かせ、豊かな人間性をはぐくむ。
15-3-2)-②-206	1	3121	家庭の水の使い方を考え、三玉校区の河川環境を保全する活動	山鹿市立三玉小学校	学校長	田中 和平	熊本県	家庭、学校の排水口を出発点に、地域の浄化施設や河川の汚染状況を調査し、その原因を究明する。そのことを通して、自らの家庭の排水を極力汚さず、河川環境を保全することのできる実践力を養い、地域にも発信する活動。
15-3-2)-②-207	1	3121	白川に親しみ、白川をみつめ、私たちの白川をよりよくしていく活動。	久木野村立久木野小学校	学校長	浅尾 三郎	熊本県	白川を舞台にさまざまな体験活動を通して、くらしと結びつけて白川をみつめることから出た課題を解決することにより、私たちの白川をよりよくしていく活動。
15-3-2)-②-208	1	3121	地域に流れる川の健康度を調査し、ホタルの住む川づくりを考え実践していこう。	熊本県玉名市立小田小学校	学校長	浦田 典義	熊本県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化、自然型川づくりをめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-209	1	3121	白川に親しみ、川とのつながりを深める活動	熊本市立白川小学校	学校長	本田 久司	熊本県	川で遊んだり、川やその周辺を調べたりする活動を通して川と、地域にくらす人々や自分たちのくらしを見つめ直しつながりを深める。
15-3-2)-②-210	1	3121	菊池川での水質調査と河川浄化活動	山鹿市立八幡小学校	学校長	山部 征史	熊本県	八幡小学校校区を流れる菊池川での水辺遊びや水質調査を行なうことで地域の自然に触れる。また、地域で自然保護活動を行なう人々に触れ、自然環境保護の大切さを知り、保護活動を行なう。
15-3-2)-②-211	1	3121	坪井川に親しみ、生命を育む河川の役割や人々の営みを実感する活動	熊本市立清水小学校	学校長	篠原 由美子	熊本県	四季折々の川の姿を観察しながら、野鳥や他の多数の生物に触れ、生命の多様さを実感する。遊水地や堤防、橋等の役割を学び、川と共に生きる人々の営みに学ぶ。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-212	1	3121	菊池川での水質調査と河川浄化活動	菊水町立菊水西小学校	学校長	角田 英治	熊本県	菊水西小学校の身近にある菊池川の水にじかに触れ、水質調査を自ら行うことで、菊池川がどれだけ汚れているのかを知る。また、流域の産業や営みを勉強することから、菊池川を汚す原因や周辺環境を学ぶ。
15-3-2)-②-213	1	3121	七城町の川での水質調査と河川浄化活動	七城町立七城小学校	学校長	増永 文應	熊本県	七城町の川や水源の水質、周辺の環境、生物などについて調べる活動をとおして、身近な水資源を守る具体的な活動を知り、実践につないでいく。
15-3-2)-②-214	1	3121	合志川について知り、身近な川だと感じ、守りたいと河川浄化に取り組む活動	泗水町立泗水西小学校	学校長	大賀 朋子	熊本県	川で遊ぶ活動。水質調査する活動。ごみ拾いなどのボランティア活動を通して自分の生活に関わりのある川であることを感じさせ、川を守っていこうとする態度を身につけさせる活動をめざす環境教育に取り組む
15-3-2)-②-215	1	3121	加勢川に親しみ、川と地域のつながりを深める活動	熊本市立城南中学校	学校長	宇藤 元文	熊本県	川で遊び(川下り体験、炭焼き体験など)、川を学ぶことから、川づくりや環境美化に積極的に参加する意欲を育てる。地域環境に対する理解を深める。
15-3-2)-②-216	1	3121	私たちの尼ヶ瀬川を知り、きれいにしよう	大分市立荏隈小学校	学校長	工藤 孝一	大分県	学校のすぐ北側を流れる尼ヶ瀬川。川に住む水生生物などの調査を通して、川の働きや問題を知り、より美しい川をめざして環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-217	1	3121	「大分川のベントスと水質汚染について」の調査研究	大分県立大分舞鶴高等学校	学校長	大石 博嗣	大分県	①大分川の上流域と下流域におけるベントスの生息状況と季節的変動を調べる。②前記2地点の水質汚染状況をBODの測定により調べる。
15-3-2)-②-218	1	3121	大淀川ねっと(ホームページ)による大淀川流域小・中学校の交流活動	須木村立須木小学校	学校長	新原 とも子	宮崎県	大淀川をテーマに、総合的な学習の時間で体験し学んだこと、感じたことを発信・交流する場(ホームページ)を作成し、流域の小・中学生の交流をベースにした環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-219	1	3121	郷土の河川「炭床川」から環境について考える	高原町立後川内中学校	学校長	前田 勉	宮崎県	水生生物調査や、水質調査等を通し、河川から地域の環境を考える態度を育成し、地域の環境を地域の人々と共に考えていく環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-220	1	3121	大谷川に親しみ河川浄化を目指す活動	宮崎市立小松台小学校	学校長	瀬戸口 輝昭	宮崎県	大谷川の学習を通して、地域の方々と一緒に河川浄化をめざす環境教育に取り組む。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-2)-②-221	1	3121	川内川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	えびの市立飯野小学校	学校長	永友 康久	宮崎県	・川内川の汚染状況を調べる・川内川の生きものについて調べる。・川内川をどのように利用してきたかを調べる。・川内川の歴史を調べる。・川内川フェスタ(11月実施予定)で発表する。
15-3-2)-②-222	1	3121	大谷川に親しみを持ち、河川浄化を目指す活動	宮崎市立生目中学校	学校長	田中 廣太郎	宮崎県	総合的な学習の時間を使って、地域の人達と一緒に大谷川の浄化に努め、大谷川に対する親しみを持ち、郷土の河川を大切にしようとする態度を育てる。
15-3-2)-②-223	1	3121	小松川及び大淀川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	宮崎市立西池小学校	学校長	菅 宇一郎	宮崎県	身近な水や川に目を向けさせ、水のふしぎや力についての体験的な学習を展開する。これらを基盤とし、地域と一体となり河川浄化を目指す環境教育へと発展させていく。
15-3-2)-②-224	1	3121	田海川における川に親しみ、河川浄化を目指す活動	東郷町立藤川小学校	学校長	坂口 明男	鹿児島県	田海川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-225	1	3121	川内川は生きている	栗野町立轟小学校	学校長	橋口 昌文	鹿児島県	平成14年度に引き続き、川遊びや生き物調べや水質調査等を継続し、川内川を取り巻く環境調査をいっそう深め、河川浄化学習の推進に努める。
15-3-2)-②-226	1	3121	高山川における川に親しみ、河川浄化を目指す活動	高山町立高山小学校	学校長	福原 良弘	鹿児島県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
15-3-2)-②-227	1	3121	串良川の環境保護を推進する活動(守ろう高隈の「川」)	鹿屋市立高隈小学校	学校長	古城 和文	鹿児島県	水質・河岸・汚染の実態を探ることにより、川を守ろうとする環境教育に取り組む。
15-3-1)-11	1	3151	「川」を学ぶ・「川」を語る・「川」を守るための指導者用資料集	特定非営利活動法人こども環境活動支援協会	代表理事	千頭 聡	兵庫県	西宮市の10河川と歴史・文化・自然・産業との関わりを総合的に理解するための資料集を官民共同プロジェクトで作成し、市民の学校や地域での活動を支援する。
15-3-4)-1	1	3151	水を考えるシリーズ「都市生活と水」の制作・配布と「水のエッセイコンテスト」の実施	水のエッセイコンテスト実行委員会	実行委員	清水 誠	東京都	「第3回世界水フォーラム」と連携し、全国の高校生を対象に水資源の大切さを解説する副読本を制作・配布すると同時に、水に関するエッセイを募集し、水資源・河川・ダムに関する啓発活動を行う

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-4)-2	1	3151	映画「明日をつくった男～田辺朔郎と琵琶湖疏水～」	虫プロダクション株式会社	代表取締役	伊藤 叡	東京都	アニメーションと実写映像を用いて、水の力で都市再生、活性化を成功させた琵琶湖疏水建設の物語を追い、田辺朔郎を始め明治の人びとの志と勇気を伝える。
15-3-4)-3	1	3151	雨水貯留・浸透の市民への啓蒙・広報活動	社団法人雨水貯留浸透技術協会	会長	高橋 裕	東京都	雨水の貯留・浸透を一般市民に啓蒙・広報する活動。正確な情報の効果的な発信手法検討と、広報資料配布や学校教育を活用しての普及活動推進を行うものである
15-3-4)-4	1	3151	水とのふれあいフォトコンテスト	水の週間実行委員会	会長	近藤 徹	東京都	「水とのふれあい」を基本にしたテーマの写真作品を対象とし、水の週間行事の一環として実施するフォトコンテストである。
15-3-4)-5	1	3151	「造水技術ハンドブック」の製作	財団法人造水促進センター	理事長	藤村 宏幸	東京都	廃水再生利用、淡水化、水使用合理化等造水技術に関する最新技術の情報・成果を中心に掲載したハンドブックの製作を行い、造水技術の普及啓蒙に務める。
15-3-4)-6	1	3151	工業用水に係る潜在発電能力の利用促進に関するセミナーの開催	社団法人日本工業用水協会	会長	神田 真秋	東京都	工業用水道施設、工業用水利用施設における小水力発電を推進するために、工業用水に係る潜在発電能力の利用を、工業用水道事業者、利用企業に周知するためのセミナーを開催する
15-3-5)-1	1	3151	ラジオドラマ「雄物川物語」DVD制作・インターネット放送	湯沢雄勝水資源開発研究会	代表	鶴沼 順二郎	秋田県	湯沢市のコミュニティFM局「FMゆーとびあ」とインターネットプロバイダー「NPO ゆーとびあネット」を利用しラジオドラマの制作・放送を行う。
15-3-5)-4	1	3151	河川ドキュメンタリー番組	財団法人富山・水・文化の財団	理事長	上田 宗彦	富山県	富山県最大の一級河川である神通川。その水害と治水の歴史の上に立ち、流域の新しい文化、暮らし、産業、水を活かした街づくりなどを記録・放送する
15-3-8)-8	1	3151	水力発電所の減水区間における河川機能の維持に関する調査と啓蒙	社団法人電力土木技術協会	会長	石井 清	東京都	水力発電所の減水区間における河川機能の維持に関する調査・検討を行い、河川環境に配慮しつつ河川水を有効活用した水力開発の方策を策定し、成果の啓蒙を行う
15-3-8)-12	1	3151	河川環境メッセINGIFUへの共催	岐阜県自然共生工法研究会	会長	河村 三郎	岐阜県	より良い河川環境の創出をテーマとしたメッセを岐阜県と共催し、産学官民の協力関係の構築と情報交流を図り、一般の人々に河川環境のあり方を普及啓蒙する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-1)-8	1	3161	宮川の清流復活に関する啓発副読本作成事業	全国宮川サミット実行委員会	実行委員	山田 倫子	三重県	宮川に清流を復活させるための一環として、宮川を囲む現状の環境を網羅した、総合的な環境副読本を作成する。
15-3-2)-51	1	3161	第3回川に学ぶ体験活動全国大会の開催	第3回川に学ぶ体験活動全国大会実行委員会	実行委員	中村 英雄	徳島県	川に学ぶ社会の創造に向け、全国各地の市民活動団体・学校等が一堂に会し、実践活動に基づく成果等を公表・共有し、課題の抽出と整理を行う中で普遍化を図る。
15-3-7)-3	1	3161	水循環のメカニズムと人の営みを交流体験	特定非営利活動法人ひたかみ水の里	代表理事	新井 偉夫	宮城県	水のメカニズムと、人の営みを北上川流域と最上川流域を体験調査し発表会を開催する
15-3-7)-4	1	3161	福島・新潟・岐阜・三重・山口五県河川愛護・流域交流団体交流会の実施	福島・新潟・岐阜・三重・山口五県河川愛護・流域交流団体交流会	会長	高橋 宗彦	福島県	福島・新潟・岐阜・三重・山口五県の河川愛護団体が地域性や活動の違いを学びあい、流域交流や情報ネットワークづくりを促進するために交流会を開催する。
15-3-7)-5	1	3161	阿武隈川流域生活圏研究会による治水・親水の啓発活動	阿武隈川流域生活圏研究会	代表	吉田 修一	福島県	阿武隈川とその支流の荒川における治水の歴史と意義、特に森と水とのかかわりについて流域住民が理解を深めるため調査や会合の開催等、啓発活動を実施する
15-3-7)-6	1	3161	上下流交流事業「水の大使」の開催	千葉県上下流交流事業実行委員会	会長	田辺 英夫	千葉県	水源地域群馬県長野原町において、「水の貴重さ・大切さの発見」をテーマに、県内の小学校・保護者がダム建設により水没する小学校を訪ね、地元小学生・保護者と各種交流会を行う。
15-3-7)-7	1	3161	全国の川や水辺で活動する子ども達による交流ネットワークの形成と交流会の開催	世界子ども水フォーラム地域交流事務局	事務局長	長倉 庸子	東京都	第3回世界水フォーラムの併行事業として開催された「世界子ども水フォーラム」における学童を中心とした今後の子ども達の交流を促進するためのネットワークの構築と定期交流会(年1回)を開催する。
15-3-7)-9	1	3161	みんなで考える“いい川”“いい川づくり”2003年「川の日」ワークショップの実施	「川の日」ワークショップ実行委員会	実行委員	森 清和	東京都	“いい川”とは何かをテーマに、国内外(日本、韓国等)の住民と河川管理者双方から事例を公募し、一堂に会して公開審査方式でワークショップを行う。
15-3-7)-11	1	3161	多摩川源流・中下流交流及び流域ネットワーク事業	多摩川源流研究所	所長	中村 文明	山梨県	水を生み出す源流域に焦点をあて、水環境や自然環境に関する国民の理解を深めることを目的に、源流と流域との体験交流及び源流と流域のネットワーク事業を実施する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-7)-12	1	3161	首長参加による川の上下流市町村交流事業の実施と普及	飛騨・木曾川・伊勢湾交流会実行委員会	会長	森 真	岐阜県	木曾川上下流域55市町村の首長本人参加による「川の上下流交流事業」モデルシステムの検討と上下流交流事業の実践、および他流域への普及方策の検討。「川の上下流交流事業」についてのフォーラムの実施とおよびEポートによる交流事業、水辺インストラクターの養成事業の実施。
15-3-7)-13	1	3161	三重県流域フォーラム子どもの水辺inみえ	松阪自然探究会	会長	三谷 博隆	三重県	青少年への河川教育実践活動および流域交流会の開催によりネットワークの形成により子どもの水辺三重県協議会の立ち上げ。
15-3-7)-14	1	3161	九頭竜川水系名水サミット伝統・先端産業は水環境とどう共存するか	特定非営利活動法人ドラゴンリバー交流会	理事長	三谷 政敏	福井県	九頭竜川水系(九頭竜川、日野川、足羽川)の豊かな水は、越前福井の伝統的産業を産み育ててきた。厳しい現実の中で、地場産業は地域の水環境とどの様に共存すればよいか」を語り合う会議。
15-3-7)-15	1	3161	「こどもの水辺」大発表会	大阪府河川協会	会長	寺田 為三	大阪府	こども達の水辺での活動や発見を発表してもらい、流域内外のこども達の交流、NPO等と地域、こども達が一体となった環境教育活動を促進します。
15-3-7)-16	1	3161	大和川・淀川流域連携水環境交流会2003	大和川・淀川流域連携水環境交流会2003実行委員会	摂南大学	澤井 健二	大阪府	大和川流域の上流部に位置する奈良市と淀川流域の上流部に位置する山添村を舞台として、シンポジウムとEポート乗船からなる流域連携交流会を開催する
15-3-7)-17	1	3161	第10回兵庫の川サミットin千種川	千種川圏域清流づくり委員会	ネットワー	横山 正	兵庫県	第10回兵庫の川サミットを本年度は千種川で開催する。内容は千種川での各環境団体の活動報告と、県下他河川での活動報告、子供対象に千種川での自然体験活動を実施する。
15-3-7)-18	1	3161	加古川源流の里交流事業	大名草自治会	代表	足立 宏之	兵庫県	加古川の源流をフィールドに、流域下流住民等との交流イベント等開催し、水文化、環境などに関する相互理解を深める。
15-3-7)-19	1	3161	全国源流シンポジウムin高津川大会の開催	全国源流シンポジウムin高津川大会実行委員会	代表	篠原 亨	島根県	全国の源流の魅力をアピールするための源流シンポジウムを行政、NPO、住民との協働により島根県西部・高津川流域で行なう
15-3-7)-20	1	3161	第14回全国トンボ市民サミット大分県中津大会	第14回全国トンボ市民サミット大分県中津大会実行委員会	実行委員	永松 廳治	大分県	山国川の歴史に学び、トンボ市民サミット大分県中津大会を通じて、川を題材とした水辺環境保護をテーマに意見交換を行い、川と地域の関係を再構築したい。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-8)-1	1	3161	川に学び川を考えるワークショップ	あおもりの川を愛する会	会長	佐々木 幹夫	青森県	川下りという実体験を通じて、私達の身近に流れる川を再認識することにより、現在の河川事業について行政と地域団体が自由に討論できる場の提供を図る
15-3-8)-13	1	3161	「嘉瀬川杯・遣唐使船レース」の開催	遣唐使船レース推進協議会	会長	陣内 孝雄	佐賀県	中国の高僧「鑑真」の佐賀県嘉瀬津上陸にちなみ、一級河川、嘉瀬川で遣唐使船型競漕用和船(12隻)によるレースを開催。流域交流で歴史文化と河川愛護・思想普及。
15-3-5)-3	1	3171	流域から沿岸にかけての河川環境や整備事業の調査研究およびその配信	国際海洋研究所(日本支部)	事務局長	大塚 万紗子	東京都	吉野川を例に、一体感をもった河川流域から沿岸にかけての河川環境や整備事業の調査研究を行い、日本の水と文化までを含めた情報を広域的に配信する。
15-3-6)-1	1	3171	国際トビケラシンポジウム; 公開河川観察会	トビケラ2003年実行委員会	委員長	谷田 一三	東京都	第11回国際トビケラシンポジウムに集まる内外約30カ国の研究者と地元小中高生が、河川昆虫の観察を通じて国際交流を行い、河川環境意識を増進する。
15-3-6)-2	1	3171	第一回「世界河川再生フォーラム」の開催	NPO法人渋谷川ルネッサンス	代表	尾田 栄章	東京都	都市河川の再生に着手した世界各地の先行事例に触れながら、地球市民の時代における河川整備のあり方を探るシンポジウムの開催。
15-3-6)-3	1	3171	国際フォーラム「農地・河川・珊瑚礁の再生と持続的社會を目指して」の開催	財団法人日本生態系協会	会長	池谷 奉文	埼玉県	石垣島において深刻な赤土流出に伴う河川・珊瑚礁生態系の破壊を止め、資源の有効活用を基調とするランドデザインを描くことを目的に、海外の先進事例紹介を含めたフォーラムを開催する。
15-3-6)-4	1	3171	応用生態工学の国際的ネットワーク構築(その4)	応用生態工学会	事務局長	西 浩司	東京都	応用生態工学の国際的発展のために、第4回として水界生態系におけるエネルギーと栄養塩のフラックスのパターン並びに食物網の構造に関する研究を進めているオーストラリアの有識者を招き公開シンポジウムを開催し意見交換等を行い相互理解を図る。
15-3-6)-5	1	3171	地球環境保全と持続可能な社會実現に向けた普及啓発活動	地球環境行動会議(GEA)	事務総局	愛知 利男	東京都	21世紀において地球環境保全と持続可能な地球社會の実現を目指し、「天然資源」「IT」「教育」をテーマとした国際会議を開催するとともに、その成果を国内に止まらず世界に向け発信するための事業を実施する。
15-3-6)-6	1	3171	猛禽類の生態と保全に関する国際シンポジウムの開催	特定非営利活動法人ラプタージャパン(日本猛禽類研究機構)	理事長	阿部 學	東京都	猛禽類の生態研究、保全について国際的な情報・技術・意見の交流の場を設け、我が国における今後のダム等の河川事業において、猛禽類保護に配慮した事業の推進に資する

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-6)-7	1	3171	災害軽減と流域管理に関する国際シンポジウム	災害軽減と流域管理に関する国際シンポジウム組織委員会	組織委員	玉井 信行	新潟県	水問題、水環境問題を学際的な見地から、また国境を越えた問題としての認識から、洪水、水循環、降雪、水環境、流域管理、地球環境、情報化、を課題として国際シンポジウムを開催する。
15-3-6)-8	1	3171	もし蛇口がなかったら？～世代と世界をつなぐ水の学校～	水と文化研究会	代表	高谷 好一	滋賀県	蛇口をひねると水が出る当たり前の暮らしは、人と水のかかわり意識を希薄にしている。「もし蛇口がなかったら」という子どもたちの素朴な疑問から水の重要性を探っていく。
15-3-6)-9	1	3171	伝えよう世界子ども水フォーラムで学んだこと	子どもと川とまちのフォーラム	代表	嘉田 由紀子	京都府	子ども、地域が参画し、「世界子ども水フォーラム」のフォローアップを行うことにより「川(水系)と流域の再生」に向けて、継続的な実践活動へと繋げる。
15-3-6)-10	1	3171	DPRI-IIASA総合的災害リスクマネジメントに関する国際シンポジウム	DPRI(京都大学防災研究所)－IIASA(国際応用システム分析研究所)共催総合リスクマネジメント	教授	岡田 憲夫	京都府	洪水災害等の水災害を含む総合的災害リスクマネジメントに関する国際会議を実施し、国内外の第一線の研究者・実務家による意見交換と研究成果の共有化を図る。
15-3-6)-11	1	3171	総合的水環境管理に関する国際シンポジウム	長崎大学工学部社会開発工学科	助教授	多田 彰秀	長崎県	流域水管理による河川並びに受水域の環境制御手法、および河川環境の解析・評価手法に関する国際シンポジウムを開催する。
15-3-2)-11	1	3181	第4回川での福祉と教育の全国大会	第4回川での福祉と教育の全国大会実行委員会	実行委員	小松 寛治	秋田県	川の視点から医療、福祉、教育、環境などについて学び交流することで、広く国民が河川の持つ無限の可能性を認識し、川との共生を推進する。
15-3-2)-24	1	3181	在来淡水魚生息地としての河川に関するシンポジウムの開催	国際湿地保全連合日本委員会	会長	辻井 達一	東京都	在来淡水魚類生息地としての河川へ国民的理解を深めるためのシンポジウムを開催。全国各地の身近な河川に棲む淡水魚を紹介し、報告書を環境教育資料として作成。
15-3-2)-35	1	3181	天竜川に関する講座の開催	「天竜川ゆめ講座」講座実行委員会	代表	木下 啓	長野県	天竜川水系の地域住民を対象とした講座を開催し、知識を向上させるとともに川に関する意識を高め、住民活動の活性化を図る。
15-3-3)-1	1	3181	河川文化講演会「地域社会と川との歴史的、文化的相互関連について」の開催	雄物川流域連携交流会	会長	清水 浩志郎	秋田県	雄物川流域を対象に、地域の歴史、風土、社会と川との相互関連について、住民の意識を啓発するための講演会を行う。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-3)-2	1	3181	水資源の有効利用に関するセミナーの開催	日本沙漠学会乾燥地農学分科会	分科会会	松本 聡	東京都	水資源の有効利用に関する啓発活動の一環としてセミナーを開催し、我が国並びに世界の水資源の重要性の認識を深める。
15-3-3)-3	1	3181	生涯学習としての利根川歴史研究	利根川歴史研究会	会長	広尾 義彰	東京都	利根川の地域社会との係わり及び土木技術の歴史変遷を学び、一般及び利根川沿川住民の参加を求め、生涯学習の場としての公開勉強会、セミナー等を開催する。
15-3-3)-4	1	3181	川と街づくり国際フォーラム開催	「川と街づくり国際フォーラム」実行委員会	委員長	浅岡 節夫	富山県	神通川の「馳越工事」完成100周年を記念し、国内外で川を生かした街づくりを進める先進的リーダーが集い、議論する「フォーラム」を開催する。
15-3-3)-5	1	3181	河川文化講演会等の開催及び、新聞広告等の掲載による広報活動事業	社団法人中部経済連合会	会長	太田 宏次	愛知県	21世紀の中部の持続的発展の為、水の総合利用の視点から、講演会の開催、新聞広告等により幅広い啓発活動を行う。
15-3-3)-6	1	3181	創作ミュージカル「大和川物語」を開催	柏原市教育委員会	教育長	舟橋 清光	大阪府	大和川の歴史を探訪し舞台芸術に親しんでいただきながら市民文化会館と共に大和川を親しみのある川、より美しい川、文化を育む川に発展させることを目指す。
15-3-3)-7	1	3181	地下水地盤環境に関するシンポジウム2003	地下水地盤環境に関する研究協議会	座長	柴田 徹	大阪府	河川水と地下水は相互に影響し合うので、環境問題としてそれら相互の関わりを解明する研究は重要であり、成果を社会に還元すべくシンポジウムを開催する。
15-3-3)-8	1	3181	(仮称)全国なぎさシンポジウムINやまぐち	(仮称)全国なぎさシンポジウムINやまぐち実行委員会	会長	二井 関成	山口県	海岸環境等の保全に対する国民的理解を深めることを目的として、シンポジウムを開催する。
15-3-3)-9	1	3181	第8回水シンポジウムinえひめ	第8回水シンポジウムinえひめ実行委員会	委員長	砂田 憲吾	愛媛県	水が自然や人に与えるさまざまな恩恵や河川を中心とした水の諸問題について住民、学会、行政が幅広い討議と意見交換を行うシンポジウムを開催する。
15-3-3)-10	1	3181	第9回全国水の郷サミット全国大会	日田市	市長	大石 昭忠	大分県	全国水の郷百選に認定された市町村を集め、水環境保全の為の対策及び水を活かしたまちづくりに関する活動についての情報交換を図る為、サミットを開催する。

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-8)-3	1	3181	シンポジウム「未来にはばたけNipponianippon朱鷺」	財団法人山階鳥類研究所	理事長	浅野 長愛	千葉県	日本産トキの減少・絶滅経過をたどり、中国産トキの飼育繁殖成功までの道のり、将来の野生復帰計画の問題点を、トキ保護の当事者と研究者らが関係行政機関も交えて討議する公開シンポジウムを開催する。
15-3-2)-55	1	3191	水無川グリーンロード整備事業	特定非営利活動法人島原普賢会長崎県	理事長	大町 辰朗	長崎県	噴火災害を経験し復興を支える住民による植樹及び、砂防事業との連携で壊滅的な土石流災害からの復興情報を雲仙・普賢岳フェスティバル等を開催し情報発信する。
15-3-8)-2	1	3191	埼玉県の利根川流域の碑文に見る川の歴史	彩の川研究会	会長	中村 泰明	埼玉県	埼玉県内の利根川流域に残された川に係る碑文を地域と一体となって調査・研究し、歴史的経過の中での郷土の河川文化について啓発する。
15-3-8)-4	1	3191	河川行政に関するオーラルヒストリー	河川行政に関するオーラルヒストリー実行委員会	委員長	藤田 龍之	東京都	戦後河川行政史上の重要課題に対する政策決定の経緯について、それに深く関わった人に語ってもらい、オーラルヒストリーとして整理する
15-3-8)-5	1	3191	日本水大賞顕彰制度	日本水大賞顕彰制度委員会	委員長	高橋 裕	東京都	水循環系の健全化に貢献した活動を表彰し、このような活動の大切さを広く啓発し、活動の一層の活性化を図る。
15-3-8)-6	1	3191	川や水の活動団体調査	社団法人日本河川協会	会長	椎貝 博美	東京都	全国の川で活動している団体の活動内容を調査し、ホームページにおいて公表して団体相互の情報交換と市民参加の促進を図る。
15-3-8)-7	1	3191	平成15年度「森と湖に親しむ旬間」全国行事事業	「森と湖に親しむ旬間」全国行事实行委員会	会長	堀 達也	東京都	河川・ダム、水源地等の水資源の重要性に対する国民一般の関心と理解を高め、水資源の円滑な開発に資するため、全国対象公募事業を実施、また全国的な広報活動を展開する。
15-3-8)-10	1	3191	河川環境展2003	河川環境展実行委員会	委員長	玉井 信行	東京都	河川環境における国内最大の展示会として、関連企業・団体及び一般の人々に対して、河川環境のあり方を啓発・普及することを目的とする。
15-3-8)-11	1	3191	河川、水資源及びその周辺分野にかかる和英辞書の増補	社団法人国際建設技術協会	会長	玉光 弘明	東京都	14年度に引き続き、用語を増補するとともに、和文用語にローマ字読みをつけ外人留学生等の便を図る。結果はホームページ上で公開し一般の利用に供する

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-II-3	5	3201	継続的助成	天塩川春・発信inなかがわ実行委員会	実行委員	亀井 義昭	北海道	自然豊かな朔北の大河「天塩川」の結氷と解氷の様子を全国に発信し、日本でもっとも遅い春の訪れを感じさせる「風物詩」として定着を図ります。
15-3-II-4	5	3201	継続的助成	石狩川下覧権	代表	北谷 武文	北海道	石狩川流域市町村が連携しての河川清掃、川下り等を実施し、石狩川のあるべき姿を考える場としたい。
15-3-II-8	5	3201	継続的助成	水魚方式研究会	代表	西林 久美子	宮城県	環境教育に適した水辺の選定と整備を行うとともに、それぞれの場所で展開しうる環境教育プログラムを、英語で実施することを前提に、作成し、実施する。
15-3-II-17	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人むさしの里山研究会	理事長	新井 裕	埼玉県	埼玉県寄居町において市民参加による河川など水辺環境の生物多様性の保全と再生に向けた、普及啓発、調査研究活動の促進
15-3-II-22	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人神奈川海難救助隊	理事長	小松 俊一	神奈川県	鶴見川河口付近の浮遊ごみを回収し、水質汚染防止や景観損失防止に務め、地域住民にごみに関する啓発活動を通じて、ごみの出し方のマナー向上を目的とする。
15-3-II-28	5	3201	継続的助成	名古屋市水辺研究会	代表	國村 恵子	愛知県	庄内川と支川における自然生態系の保全と復元をすすめるため、調査研究・環境学習・水辺の環境教育指導者の資質の向上などを推進する
15-3-II-32	5	3201	継続的助成	恩智川環境ネットワーク会議	会長	高山 晴行	大阪府	「取り戻そう！身近な自然」をテーマに恩智川を昔のようなふるさとの川に蘇らせようと流域3市の環境保全団体と行政が協働で様々な環境保全活動を展開している。
15-3-II-38	5	3201	継続的助成	アドプトネットワーク那賀川	会長	古川 博	徳島県	地域住民・企業等が参加団体となり、協力して河川の美化清掃活動を行い、地域にふさわしい川作りを進めることを目的とする
15-3-II-41	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人白川わんぱく探検隊	理事長	西本 隆博	熊本県	河川の環境保全をめざし、河川で行うスポーツの普及および企画・計画・各種環境教育の実施を行い、子どもの健全育成に努める。

平成15年度 新規採択一覧(54/54)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
15-3-II-27	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム	理事長	高橋 豊彦	愛知県	河川環境改善のための具体的な事業を市民、企業、行政のパートナーシップにより行うことによって、自然あふれる住みよい地域社会の実現に寄与する。